

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和6年1月29日（月） 13時30分～16時40分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
真田主任安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員
検査グループ 核燃料施設等監視部門
小澤企画調査官、石井主任監視指導官、百瀬主任監視指導官
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
敦賀廃止措置実証本部 副本部長 他4名
高速増殖原型炉もんじゅ 所長代理 他8名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
6. 配付資料
資料1 「もんじゅ」廃止措置第2段階の進捗状況
資料2 もんじゅ廃止措置第2段階後半に向けた検討状況

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	それではもんじゅの面談を始めていきます。まず資料1について。
0:00:07	この場で説明した点があると思いますので、進捗の部分等を重点的に説明してもらえばと思います。失礼しました。現状機構沢崎です。
0:00:22	本日今度の監視チーム会合に向けてということで、資料構成資料一番、二番を出していただきまして資料一番の方は、
0:00:31	相磯千野第二段階の進捗状況ということで、今やってることの進捗ステータスをご報告します。心療2番につきましては、今まで目指させていたいただきましたが、次の申請に向けたという内容となっておりますので、
0:00:44	その検討状況というふうに分けさせてそれぞれ説明させていただきます。それでは資料1の方を説明します。
0:00:52	めくっていただきまして1ページは第一段階の概要を書いています。
0:00:57	第二段階の前半としましては、遮へい体取り出し作業、下の方ですね、①遮へい体取り出し作業等、③水系発電設備の解体。
0:01:07	0040分評価。これが現場作業があるものになります。②番の方はナトリウム搬出ということで後半ですけれども、これら検討状況ということで資料2番に繋がるものです。
0:01:20	というもので、2ページ目でございますけれども、2ページ目にそこ1採用についてステータスを簡単に書かせてもらったのはここに、こちらのページになります。
0:01:32	①遮へい楽し進捗状況としては、進捗としては取り出しは順調計画通り処理は中断ですというところで、その中段のお話をさせていただきますということをとピックに挙げてます。
0:01:44	丸野夏井の搬出については検討をしておりますけれども計画通りですということで、これは資料2番でお話します。
0:01:52	③番は水蒸気発電設備の解体撤去ということで今県計画通りですということで今解体しているやつを下二つ挙げてございます。
0:02:00	その不備が発生した経過の話はちょっと入ってございません。
0:02:04	丸山汚染分布評価、これについても計画通りということで、第二段階中に全部やるんですけれども放射化汚染について行政の計算結果の検証ということをやっていますということで、
0:02:16	これは次ページ以降はその一つ一つの紹介ということで、記載してございます。
0:02:22	3ページはその遮へい体関係になります。
0:02:25	衛藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:27	最初が内容計画ですね、令和8年度までに領域に全部移送しますっていうのが書いてあります。二つ目の山では、今回はもう第一段階と違って燃料体は取り扱ってません。
0:02:39	なんで放射性固体廃棄物としての移送として管理してますっていうものです。下に、炉心の図で、終われば空っぽになりますし、右側に燃料池に持っていくまでの経路。
0:02:50	取り出しが赤で処理がということで説明させていただいております。
0:02:55	下に進捗ということで書かせてもらってますけども一つの一つの山では遮へい体のお取り出しの方は今年度分は終わりました。
0:03:05	2番目の山根が処理の方ですけども左の方はですね、10月25日に新潟をですね、釣りをした時に警報が発生して止まっちゃいましたよということが書いてございます
0:03:20	その後三つ目の山根で実際に何か確認してみたら燃料移送ポットを持ってきて、洗浄槽内で止まっていたというところで、遮へい体処理としては今年度は一旦終わりました。
0:03:32	復旧に向けて4本角山で1月に、今回燃料移送ポンプをベースに戻しましたということを書いています。今後点検とかやっていきますということを書いています。
0:03:45	4ページでございますけれども、実際に10月25日に発生した発生状況について説明してございます。
0:03:55	下の図を見ながら見ていただきたいんですけども状況としましては、EVSTから2型を燃料いたし本体に収納後、洗浄するですね、燃料洗浄設備に移動して、
0:04:07	出し入れ機本体系から燃料洗浄槽、燃料洗浄設備内に新潟下ろしたところ、警報が発生して、自宅か運転が止めました。
0:04:17	その時積みおろしてる時には荷重が0だったということで、これは過去の知見から新潟の、
0:04:24	燃料体が燃料洗浄槽のガイドが干渉して停止した、この時は推定しました。
0:04:32	また新潟のつり上げの荷重も荷重の判定値内だから、つり上げ状態も安西問題ないと当時判断しまして、
0:04:40	藤館駅本体A内に収納するべく、つり上げたという操作をしてございます。
0:04:46	それは頭下に使っておりますけれども、
0:04:49	実際には

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:51	燃料移送ポットは前来てますのでドアバルブとしては締まらなかったという状況でございます。
0:04:59	こちらの方が5ページのところで、その状況が書いてあります。
0:05:05	実際に最初の時はこれが全量ポート移送してきたかどうかわかんなかったんで、
0:05:10	一体の原因は何だということを要因分析してました。それで、最初の山根押し方が、荷重変動とかを確認して、これはドアバルブにナトリウムがいついついて動かなくなったかもしくは、
0:05:26	燃料移送ポットを持ってきちゃったからどっちかだというふうに推定して、大分観察しましたということで、観察した結果、移送ポットが来ていた。
0:05:35	ということだし、何で移送ポットが来ちゃったのというところは、
0:05:39	にがた一の構造に
0:05:43	よるものがあるって、その2型が、燃料だし、燃料移送ポット引っ掛けちゃうような構造だったということが後で確認できております。
0:05:54	こちらも参考資料4の方で図をつけさせてもらいました。
0:05:59	6ページでございますけれども、そういった状況起きましたので、復旧しようということでまず復旧作業を開始します。
0:06:07	そういうことで復旧に向けてということで①燃料洗浄槽を友井鶴来と持ち込んだ燃料移送ポットをEVSTに戻すと。
0:06:15	この作業は1月中でうまくいきました。
0:06:18	②は、今後法律を受けたと受ける機器の点検をやって機能精度を確認するということで、これはこれからの作業になります。
0:06:27	そういうことをやることで政策状態に戻しますというものです。
0:06:32	原因と対策でございますけれども、
0:06:35	まず原因対策と入る前に我々の分析として最初の菱形に書いてありますけれども、
0:06:41	操作員が操作警報値の発行の対応するのは手順書通りに行われて問題はないと思っております。あと実際に起こったときにも立ちどまりで過去の知見と比較して、
0:06:51	原因は何かというの特定して進めているという点でございます。
0:06:56	ただ、実際には、
0:06:59	これは調査結果設備の異常はないんですけれども、
0:07:02	燃料サポートを持ってきてますので、問題があるというところで原因を特定し対策を立案しました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:08	で、もし研究の中でまた不具合が発生した場合にはそのを隠す必要について対策をすることにしております。
0:07:16	石谷、現況対策を、四角で囲ってございます。
0:07:20	原因としましては、ともに積み上げた原因は、新潟のハンドリック系や不足、同型が細いという形状になってましたので、グリッパーあ、失礼しました。
0:07:31	新潟引き上げ、吊り上げ中にグリッパと干渉した。
0:07:35	もう一つは専用ドクターおつりを用いて吊り上げているということで、次、荷重の間、つり上げの荷重の基準は、すべての対象物に対して、つってるかどうかを判定するというものがあったんで、
0:07:51	まさかそのともに吊り上げてると思ってなくて確認できなかったものと推定します。
0:07:57	しかし、この原因に対して対策としては、まず、
0:08:02	衛藤小此木作業を計画した段階で、取扱対象物の特徴を確認すること。
0:08:08	またつり上げ上判定手順に種類ごとの荷重計画値を記載して、
0:08:13	対象物のみを吊っているかということを確認できるようにすること。
0:08:19	万が一、対象物とともに、移送ポットがつり上がっちゃった場合のリカバリ策、これを計上し記載して対応するということ。
0:08:27	それらについてしっかり教育をして、その事例教育を行うことで、継続的に対策を打つということで再発を防止しようと考えてございます。
0:08:40	次は7ページです。ナトリウムの搬出です。
0:08:44	こちらの方は資料2で説明することもございますので、こちら、詳しくは説明になっておりません。
0:08:52	234等を売った手前全部そろえているという形です。
0:08:57	でしょ。説明は省略します。
0:09:00	8ページ、水系発電設備の解体撤去計画ということで、
0:09:05	こちらはタービンの三階以下を順次解体するというものです。
0:09:12	料金停止に来てもらうと進捗になってます。
0:09:15	最初の山根は、
0:09:17	作業前に実施したことを記載してございます。
0:09:23	解体作業でございますので、労働安全が重要だし、
0:09:28	性能維持施設に影響させてはいけないというところで、その性能施設を
0:09:34	使ってる施設を使ってない施設の確認等を対象の図面で識別。
0:09:40	京葉両者の読み合わせ、
0:09:43	等をやって、実施しているというものでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:48	木谷新築をされておりまして7月7日から解体に着手して、
0:09:53	今年は、
0:09:56	タービン2階からの解体撤去導線の確保を目的にしてタービン3階の オーソリティーまず高圧費、給水加熱器は蒸気タービン。
0:10:07	大谷撤去しています。順調ですということが書いてあります。
0:10:12	次年度はその下の階の低圧給水開発局推計をやっていきます。
0:10:17	いうところとあと最後は当間。
0:10:19	実際解体時の工夫点をちょっと挙げてた、見たんですけれども。
0:10:24	買いたい人は、熱的切断とかやると火災が発生しますというところの可 能性がある場所があります。
0:10:31	なんで、
0:10:32	そういったところは土台またゴムライニングがついていればさ、事前にこ のラインを外すというような作業をやって行っているというものです。
0:10:42	10ページ以降の実績を示しております。10ページは高圧ヒーターで、 左から作業回収まで今が右側に載せてます。
0:10:54	昨日11ページの蒸気タービンはどうですかというので作業開始毎年 現状ということで、今解体している途中のところを示してございます。
0:11:05	準備、12ページに関してはそのゴムライニングの外し作業のことで書い てます。これも開始前と、
0:11:12	今ということで、5枚には剥離しているというものになってございます。
0:11:20	13ページです。汚染分布評価です。汚染分布評価の目的でございます けどの四角のたくさん二つが目的でございます。細田洗浄業務従事者周 辺公衆集の被ばく低減、
0:11:35	をした適切な代替候補を作るためというものです。
0:11:40	もう一つは解体撤去工事に伴って発生する放射性物質の発生量を評 価するため、
0:11:46	これを目的に作業してございます。作業の流れを、放射化汚染と二次的 汚染に分けて、フロー図で記載させていただいてございます。
0:11:59	凡例申し上げますと、次っす。実践が終わったやつで、点線がこれから っていうものです。今年度はどこやってるかという青の枠で囲ったもの になっております。
0:12:13	1ページ以降で今年やってることを詳しく述べてます。
0:12:22	で衛藤14ページに行きますとその具体的話になります。
0:12:26	まずは放射化汚染ですということで放射化汚染はこれまでに、江藤設 計の材料の組成を基に試算してますということで、
0:12:36	麻生層の領域は炉心周辺ですということはわかっています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:40	ただし3でございましてまだ構造材の元素組成としては組織設計組成等ふげんの構造材の分析値ということで、
0:12:49	文字の分析値とかではないんですというところがありまして、より、今後はケース計算の高度化というところをやりたいということで、
0:12:59	鋼材の微量元素組成分析をやって、精緻化すると、この値を使って、また計算し直すということですね。
0:13:10	もう一つ設楽山根では
0:13:13	2009計算しただけだと本当現場と合ってるのかというのを確認したいと、妥当性評価したいというところで、これは資料採取して
0:13:22	それで計算結果と比較するで合わせるということが今後やる予定としてございます。
0:13:31	19ページは二次的汚染です。
0:13:34	一つ目の山根はこれはもう第一段階でやりましたけれども、
0:13:39	NaIのサーベイメーター使って表明成立を図りましたということで、また結果全般的が低くて、解体前の清藤木はいらない確認。
0:13:52	あとは通す。それはその結果をもとに、表明成立が上昇した箇所とか代表的な箇所について、比留間の半導体分析表を行って、 γ 線のスペクトルを測って、
0:14:05	核種が何か傍証の放射能濃度は、どれだけかという評価をやってますということで、
0:14:13	今は測定効率を求める評価をやってございますというものです。ここまでが説明の、
0:14:23	説明になります。資料は参考資料にしてございまして、
0:14:27	17ページ18ページは、藤堂幕府の足場がなかった事象をですね、23日からずっと時系列を追って化させ、
0:14:37	記載させてもらったものでございます。
0:14:41	19ページは3日にもうこの動画芝なかった燃料洗浄設備がワークとは関係ないんですけれども、
0:14:50	本体Aのバルブが閉まりにくかったということがございましたので、それに対する説明で、こん時は、
0:14:57	新潟からナトリウムが落ちてきて江藤。
0:15:01	それがどうバルブに溜まって、それが開閉教え阻害しているよということで、
0:15:08	これはそうならないように、しばらく関蒲池をちょっとあげて、プラスに戻してから上に上げることで、ドアバルブに落ちないようにしようという対策を打ったものです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:21	20 ページは日本 25 日のお話でして最初に、
0:15:26	持ち上げる時の警報が出てるんですけども、その警報というのは、
0:15:31	もともと今回運転操作をすべき手動モードでやると、指導が基本トリップファンという軽いものを持つことしか想定しなくて、それ、それを想定した警報だったんです。だから
0:15:45	今回違うものですか、使っ。
0:15:47	私もともと自動で上げるところさっきのナトリウムを滴下ますんで、
0:15:52	手動で吊り上げるんで、ちょっと戻しが違うんで、重たいものつってるよという警報だったということでその時は確認してますっていうことを書いてます。
0:16:04	あと 21 ページとかは実際につり上げ何でにがたーが引っかかって引っかけて、燃料移送ポット持ってきちゃうのかっていうのを図で表したやつで、
0:16:17	実はほかの集合体はまっすぐなんだけど、
0:16:21	形だけは頭でっかちになってて、間統計が細いんで。
0:16:27	引っ掛かるような構造だよという話。
0:16:30	22 ページ 23 ページは日も終わったんですけどもその戻し作業はどう、どういう作業だったんですかっていうのを紹介で載せてございます。
0:16:40	資料としては資料一番については以上でございます。
0:16:46	ありがとうございます。規制庁側から確認お願いします。
0:17:04	岡本です。審査、こちらからやっちゃっていいですか。お願いします。すみません。ちょっと長くなっちゃうかもしれないんですが、
0:17:14	は、上水側の知識としてご教示くださいというのが多いんですけど順番にうかがわせていただきます。まず 6 ページの普及活動のところなんですけども。
0:17:29	②ですかね、今後、本日の影響を受けたと考えられる対象機器を点検し機能性を確認すると、ちゃんとやってくつというスタンスを資料で示すことが大事だと思ってるんですけど。
0:17:44	今日も末退職の影響を受けたと考えられる機器なんですけど、がCDPのドアバルブと洗浄槽のドアバルブのところと、
0:17:58	組みグリッパとかバイヤーももしかしたら結構長時間つってたんでという、これはバック作業して、回復をしないようにだけ開けたようなところとか、いろいろ浮かぶんですけど、ここ、大体こんな認識ですか、もっといっぱいある感じですか。
0:18:17	内野内橋です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:19	対象機器として想定しているのは、今回の一連の作業で使用したものですので今お話いただいたような設備になります。で、
0:18:30	その対象としては、もうバルブそれから出し入れ機本体、これは先ほどおっしゃったグリッパーであるとか、テープであるとかそんなところも見ますけども、その点検、
0:18:42	あとは扇状相談の点検ということになります。以上です。はい、ありがとうございます。資料的な話として構成なんですけどごめんなさい。ありがとうございます。ちょっとちっちゃい質問からときますね。今日。
0:18:57	それを、これから作業すぐ入るわけ。作業というか、遮へい体の移送作業を続けるわけではなくて、分解点検で、今のやつを確認してから、作業を再開する。それ、それでまずよろしいでしょうか。
0:19:17	室内橋です。その通りでございます。はい。1件と絡めるという話を前にちょうど電話で聞いた覚えがあるんですけど、本来であれば現地であれば提示権っていつからだったんでしょうか。
0:19:36	本来であれば、
0:19:38	というのは今から定検に入るっていう工程がもともと引かれていて、それで、今回、遮へい体の取出しがず、止まってしまったので、
0:19:50	たまたまその転勤をしようとしていたタイミングと、復旧のための、これからやる点検というのは、同じものでしたので、今後やるてい事件のタイミングは、特に岩川。
0:20:03	ておりません。終わってないですもん。ごめんなさい、遮へい回取り出していや五つあります遮へい会計繰出で異常が生じてなければ、点検はいつぐらいからやってたもの、或いは前倒しでやってるのか、オンタイムでやってるのかっていうそもそもそんな形をしないんですけども。
0:20:24	事業チラシです。人件時期は特に変えてございません。2月から点検しようというのがもともとの工程でございました。はい、わかりました。
0:20:34	ここから声がちょっとできるかどうかの確認なんですけれども、集中健全性確認やってから進むんだよねって話と、定期事業者検査でそれが含まれていて、
0:20:49	きちんと全体確認した上で再開するんだよというのが目で見てわかるようになると今こう考えてまして、6ページの上半分の②だけだとちょっと宣言はあるんですけど。
0:21:02	それが書いていなくてですね、協議会が日的なもんですけど、五つの名前を左端の病院別にパツと書いて、
0:21:14	健全性確認すべきことみたいな5行真ん中に書いてたコミュニティ事件でもともとある分も、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:24	ここに入るとか、その3者の対応が、初めて見る人でもわかるようなもので公開可能なものってつくれる感じですか。
0:21:39	そこだけ。
0:21:41	ということです。おっしゃられた情報は載せられるように検討します。
0:21:48	ですから、すいません。硬直化分のみが星が訪問し、了解しました。
0:21:54	K-NETそれでは一爪のは、これも今もすいません名指しでございますけども、この辺局に直接健全性確認してから一つ、
0:22:07	二つ目の話で、原価下げ方の是正の方の話にちょっと行く前に、ものをちょっと知りたいんですと。
0:22:18	若干の導入量は、スタッフ、学校がバックチェックというのはして、先数集計単位の重量ここちょっと数字につきまして、教えていただいていますね、中学校5%国分。
0:22:36	工藤高等の中性子の遮音中性子原画パック44キロは、
0:22:43	次の者法体系のモモセサービスで4分ぐらいなんでしょうか。
0:22:55	ちょっと手元に数字安全ですが、確か250キロ程度、総合的に予定してですね、それをウエノ分の評価、8ページですか、110。
0:23:11	すいません4時ですちょっと聞き取れなかったんで、もう一度お願いします。所長の南部様は、重量幾つぐらいでしょうか。
0:23:21	180キロぐらいでしょうか。
0:23:25	蓮見通りです。ありがとうございます。やっぱりここもあれなんです一番学校中性子元当間図面を考えるべきわかんないんですけど。
0:23:35	144から、250キロぐらいは、110キロか110キロから250個下水道も差がありますっていうのが事実だと思います。
0:23:50	前回聞いて申し訳ないんですが、今後の対策で書いていただいて、検討。
0:24:01	対象物の特徴を把握するのとリカバリ策を手引きに明記するっていうこと等を、
0:24:09	についてなんですけど。
0:24:12	比嘉谷崎画策大手じいさん記載っていうのは、そちらの是正処置計画っていうところもハイフォ病院4を含んでるものなのか。
0:24:22	あん手順書の改正のことだけを言ってるのか、まずここ背後要因はですねどこに書いてあるのかわかんなくて、初めての案件だけは、
0:24:33	今後協議をしてレビューしてお願いします。どうぞ。ドライバー間坂上旅行に行ってますでしょうか。
0:24:46	車両、
0:24:57	32

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:00	あまりちょっとまずいと細かく書いてないということであればそれはそれで全然無理やっていただいておりますけど、行政機構、野崎です。確かに背後要因4のやつは全部入ってないですね。教育という意味では一番下のポツになりますけれども、わかりました。
0:25:18	とかそういうのがちょっと本当はあるんですけど、ここではちょっと端折られてます。はい。やっぱりましたし、
0:25:27	こっちも
0:25:28	中にちょっと話ずれの是正処置の計画にタイプある。議員会計も難しいんですけど、対策っていうのはあれスマホのぺたっと資料にあるっていうのは、
0:25:42	やる話ですかあんまり、公開性について聞いてるんですけど、やる話ですからやらない話です。
0:25:48	我々検査官通じて幾らでもやめちゃうんですけど、
0:25:53	ここに、
0:25:55	あってもらうべき藺田アメリカをちょっと迷っておるんですけど、ちょっと相場感とか、
0:26:01	さすがに無理でしょうか。ちょっと教えてください。里見教えていただきたいんですよ。
0:26:10	原子力沢崎です。ここうは、
0:26:15	もともとそういうの成果という考えもあつたんですけど、端的にあれ見ても、一般の人分かんないよねっていう思いが正直ありまして、
0:26:25	簡単に書かないとわかんないよねっていうことで今この形で整理させて、何かを公開したらあかんわけではないんですけど、なるほどねはい。粟田助教は、こちら小浜書記、もつと是正処置計画を打って話はいいいわけなんで。
0:26:42	ちょっとはいください。ちょっとすみませんまた後日別にできるかもしれませんが。なるほど撮影した後、提出と。
0:26:51	ご質問を伺いました。どうぞ。
0:26:58	モモセ局長、ちょっとすみません。つまり、表吉見いただきたいんですけど、宇津数処置の計画の進め方の下水道、設計対応といいますか人間に教育する文書ちゃんと目標、
0:27:18	しゃべりかけると後初めて武山佐治を共有するとかいう形の対応、中心目的ですけど、一方、
0:27:27	そこそこの個々の保護者等もその人から見た時の入口の入口の議論の人が、ハートで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:38	現場の月の文化向こうから体ですとか、今、しゃべってみたもんで、物を変えるとか、中操の何とかもうちょっと、もう、
0:27:48	日本の実情でございます。教育でもってそもそも、これが困るようになるとか、ハード対応みたいなものをうまく、何もこの人から見れば、
0:27:59	PCとフォームを見るかもしれないんですけど、是正の福祉のピポピポ目標審議会もほとんどちょっと私もそのものみたいなもんです。
0:28:09	納付をしてこのソフト対応に特化した是正になったのかというのを、教えていただきます。
0:28:24	本日、答えてもらっていいですか。
0:28:29	はい。40 西野です。それ、先ほどの質問に回答します。今回ですね方が燃料洗浄に持ち込まれた要員量がですね、先ほど言った村田のですね形状の違いとですね。
0:28:44	等がありまして引っかかってしまったことというところがございます。
0:28:49	一方でですね、我々としてはそこら辺の事前の知識だとか、あとは運用の仕方をやっぱり我々最初から考えていながら考えることができていなかったというところが反省点でございますので。
0:29:02	まずは運用のところをしっかりとすることで今回はハード対策をしないわけではなくて、ソフト対策で、今後の遮へい体処理を安全に行えるという判断で、ソフト対策として、今回、
0:29:17	今回資料に書かせていただくところを、
0:29:20	対策として挙げさせていただいてます。
0:29:23	菅田委員。そうですね。ここは本郷宮坂っていう人とする本の答えになって、
0:29:34	すいません状況を探らせていただければと思うんですが。
0:29:41	水野内橋です。先ほど西も申しあげました通り、今回高年齢層ポートと2型の集合体が引っかかるという構造上の問題でございます。
0:29:54	進みまして、ハード対策しようとする、2型の集合体を取り出してそれで構造変更して、
0:30:02	ハード対応になるのでそうであれば取り出したらもうそこで我々の仕事は終わりなので、対策が必要かっていうところは、
0:30:12	ちょっと難しいのかなと考えます。
0:30:17	その現場の把握対策ですね、中操のパーク対策ってのは、今後はせなかったんでしょうか。
0:30:30	えっと、今回ですね荷重面のところで、運転手順書である程度の判断基準を設けます。それについて例えばインターロックとして、
0:30:42	こういう計算機を用いてやってるんですけどもそこに対して、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:47	いただく設けよういたしますと
0:30:51	何ですかねその計算機の動作を大きく変更する必要が、そういうことをすると、ここに対する影響が多々出てきますので、
0:31:03	まずは非連携での対策が適切かなと考えてます。なるほど。どうぞ。5ぐらいしかない。ちょっと。
0:31:15	ここで熊木さん、伊藤いただける管理を申し上げます。
0:31:21	お聞きし次の質問をしていただきます。五島通商まして、2.359 は、様々先ほど企画部しゃべった重さば、
0:31:35	或いは、通知で積み上げてる時の数字にて気づきとなる的なパッケージに直しますということだったんですけど。
0:31:46	強引勘所したいんですけど、これ辞書直すところの、もう一番上の一番津野ポイント期間 1 日間松尾監督、どういうふうにするんです。
0:31:59	はい。
0:32:03	今泉西野です。
0:32:05	手順書の改正なんですけども、今回ところ我々が考えているのは、まず確認のポイント、そこを多重性を持たせるというところで、つり上げた直後、吊り上げ中、上限があったとき、その 3 ポイントで確認をいたします。
0:32:23	あわせてですね今回
0:32:25	基準値が少し幅広になっていたというところがございますので、各々、荷重値を必ず計画値としてまず、設定をいたしまして、それに対して、そのポイントでかなり実測値に近い値であると。
0:32:39	いうことを確認するような手順を改正をしております。以上です。
0:32:44	やっぱ派閥どっかと塚本さんも明日携帯用だったので、ごめんなさい。1 回うにして 3 点聞きましたので、つり上げ。
0:32:54	浦中 5 番地だけは 3 点目から言っていただいてよろしいでしょうか。
0:32:59	久米中学校頃市中央区の中でしたっけ。すいません。
0:33:03	再度対決させていただきます。梅雨明け直後と吊り上げ途中と、再上限で止まったところでその 3 ポイントです。増です。
0:33:14	そこについて下げたい部分通じたって実際に出てくる吊り上げの過重な大学それを運転員さんは、2、
0:33:24	皆感じなんですかそれともチェックしたり、会計が動いたりするんですけども、はい、定時運転員の方はですね手順に従いましてそちらを確認するとともに、手順書のほうに数値を記載する形になります。番場。
0:33:41	ありがとうございます。藤技師長。
0:33:45	次も力貸していただきます。本間さんは首藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:50	ちょっとあの井口からよく分かったこの申し訳ないんですけど学校全体、難聴の一般をどういう方なんだっていうので、
0:34:01	少し全員職員 3.04 直入っているとこの間酒匂から聞いてますけど、それでまずよろしいでした。
0:34:17	すみません、ご質問の確認ですけど、門司工藤です。はい。確認ですけど、もんじゅの運転員という職員なのか。はい。
0:34:30	運転員については、
0:34:34	派遣の者もおります。私操作員については 10%のものも派遣の者もいます。なるほど。今回の女性の計画線二通りずべ施設管理課参考当直調査票操作責任者さん操作は、
0:34:53	ピンクの名前が出てきたんですけども、ここ、これはまたどうぞ、佐口委員プロパーですプロパでさっき水上観光。
0:35:06	何を聞いたのかって答えられる可搬式の交差点ちゃってのはその実際操作をする人間でございましたところですか搜索の前にございます。
0:35:19	そうした責任者の方は人とRISでその操作を統括するものであって、そのさらに上にいるのが当直長になります。わかりますか。1 回抜管分若生桂の下の方は、
0:35:31	そういうことなんですかね。そうですね。はい。これでこれはちょっとまたわかってないんですけど、ハードウとかかいろんなハードを見ている施設管理課さんと、農業をやってるグループ別部会のイメージを持ってたんですけど。
0:35:48	その原料をやってる方が運転を今はしている。金さんに関してはしてるってことでよろしいでしょうか。はい、えっとですね今年度の 4 月から燃料環境課の運転操作してるものも、プラントの運転操作しているものもすれすれ施設管理課になりました。
0:36:08	そうなんですけど、新井田さんもいらっしゃるから、黒須坂にうまくできる。
0:36:14	ただし、遠藤のメンテナンスしているものについては設備管理課になります。
0:36:26	説明役、
0:36:29	案件が多分分かれるところだと思うんですけどうちの神戸さんなんかは多分、わかんなかったらとか不安があるから立ちどまってとかその場で判断を僕は言う。
0:36:41	意見が漠として持っていると、それが施設管理と見てんのか、罰則の方に行ったら皆さんみたいな方に行ったのかよくわかってないわけですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:51	無償の運転っていうのは、手順書があって初めてその範囲をカーペットに動かせるような数なのか、手順書がなくても、まずいことがあったら橘上岡鎌野カードどっちが運転員に対して要求されてるものを困む思いますか。すみません感覚になっちゃうと思うんです。
0:37:11	もんじゅごとです。
0:37:14	端的に言いますとどちらもですね、基本的に運転員は手順書に従って操作を確実にします。それから、うん。
0:37:26	限定住所に記載されている通り実施した場合に、影響があるかないかっていうところも判断して立ちどまるの運転員の支援。
0:37:37	そういうことですか。はい。
0:37:39	福士そうだとすると、性能報告書の施設管理加算出してきたやつで、リフォームマップ基準書通り作業していて、だからこれは坂上運天関柵木が責任あるかないかの話がそこで館野間小高とか気づかなかったのは四方玉井的な感じに入れちゃったんですけど。
0:37:59	そこを要求しても大丈夫な感じがあるんです。どうぞ、増井間野はびっくりカッコだけというのは本当に閉まったんですけど、きっと実際実施した時にはですね
0:38:12	本説明でも説明させてもらったんですけども、荷重については、結構大きな幅があって、できるものではなくて、方については細いっていうのもあって、増える可能性もあって、活用が変動するという可能性もあったりしたので、
0:38:30	その範囲に入っていれば問題ないという形で手順書重視で進められたので、影響を考慮していなかった手順書に問題があったんじゃないかという結論に至っております。もうほぼ、
0:38:42	もう我々みたいな、外の者からすると結果論で、繰り返しの1点だけずつとは思いますがでもそんな無理だ、こっちでは無理やったという。
0:38:54	性を考えると柵植だけ一般論として、なんか特殊な事業とか起きたやつは考えて場所するのが当たり前。それが個別の大きい話としては、
0:39:06	わかります。
0:39:09	申し訳ない。
0:39:18	ちょっとこれもきつい質問になっちゃうと思うし、ごめんなさい。玉置佃君の質問で、市長が4業務の分析2の80動作したら、意見を経験を共有したいと思いますっていうのは、
0:39:37	例えばどんなことをやる丹治も、もうなんでしょう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:50	はい、南條西野です。これから遮へい体等を取り扱っていくなどがですね今回新潟のような経験をできましたので、まずは新しく使う分取扱対象数ですね、そちらに関しては、取り扱ったところ、
0:40:07	1回目ですね初回の部分とあとは、伊勢作業ごとに、まずはそこら辺のデータと、これもですね、すべて
0:40:19	そちらを用いましてやった後の検証ですね、検証をもって、とく問題なかったことを確認するということを考えております。
0:40:29	はい、わかりました。
0:40:31	課長。
0:40:33	別の話をさせていただきます。
0:40:35	対策の一つ目のポツで書いてある、計画段階で取り扱い体制ですね室長確認する人たちはこの越冬-1号、
0:40:47	ベビーブームは清水沼津なってるのかな。じゃないかというんでしょうか。
0:40:57	株をするだけでやってる理由はすぐというのも、ここに込めるだろう。
0:41:03	お金にして話しても大丈夫です。
0:41:07	検証機構笹木です。はい。レビューをそれに含めて書いたつもりです。わかりましたやっぱと思うんですね。
0:41:14	そのレビューなんですけど、まずはどんなレビューをされると考え、
0:41:19	いるかなんですけど、いろんな僕も見させていただいてきていて、本当に助長のめくら盲判をあまりなんか参考バンバンバンとして、
0:41:34	レビューですっていう、勝野金前企画役経験もありましたし、そうでなくて、持ったメーカーが入ってきて、こんな人たちが言っても目線交換の意見を聞いてみたいなのを、
0:41:47	ありました新越冬んとこだと、
0:41:52	知識の共有とか、知識管理をちゃんとやっていて、わかってる。
0:41:58	ことをわかっているようにする自主情報の収集日頃やっていて、それに使ってる理由をするっていう、ごめんなさいに求めるとそういうことなんですけど。
0:42:10	納品ログレビューを目指しているかとか、あと知識管理とか何かやっているとかでアピールでき、こっちから聞いた時にすごく回答としてすばっと来るようなもの取り組み部活あたりします。
0:42:27	知識管理という意味で言うと、手順書のケンアンリストっていうのも、文字では持っていて、手順書、ノー通りやったとして等を操作するのが一番いいのかっていうのところも警鐘はしております。
0:42:46	本暮らしで流がかるってことですね。そうですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:55	続きまして、
0:43:01	一方、
0:43:07	ん。
0:43:11	不備があって、目標、
0:43:13	田内さんが、ジオパークだん言い出しかどうかという話ですけど、今回は、あれですね、避難計画値を抱えて測定するところもいろいろあってそのタイミングで、
0:43:27	困りますっていうのが、新たに追加されました。
0:43:32	ほかについていうとあれなんですけど。
0:43:35	違いが、防火チームですね、含めるとこう言えない状況があったら困るんじゃないのかという漠とした質問するかもしれないんですけど、その時に、
0:43:48	あん答で一泊って何かありますか。
0:43:57	ないのが悪いからってんでちょっとあれならいけるかもしれないと感じるだけです。
0:44:08	減収機構沢崎です。ちょっとITとらえてるかわからないんですけど、今日6ページに原因と対策の現実対策を書く前にひし形デフ。
0:44:19	入れたんですけど、我々その自分たちが異常変だなと思ったら、実際には立ちどまってるんですよね。結果論としては違ってたんですけども。うん。そうだ。
0:44:34	もうもともと立ちどまるという、我々はそういう認識で操作した時の話ね。勝手にどんどん進んでたわけではないんですよ。ただ、ちょっと。
0:44:45	問題点がとらえ方が違うんじゃないかなと。
0:44:48	素朴に思ってるんですけど。
0:44:51	うん。
0:44:53	桑田さん、何杯、これ違うだったのは、まず止まった言ってるのかですね施設管理課という単位を言ってるのか、1点とか、うち統括者1当直長のイメージで、
0:45:11	井藤です。はい。沢崎です。
0:45:15	基本的に運転操作している人間になりますので操作員しかり、操作責任者しかり、そういう操作しているものが一義的に気づいて止まると、それは警報が出ていけば、
0:45:29	当然、当然止まってこの原因は何だの確認して、このゲームはこうだよ。だから、次進めていいよねっていうのを確認して進んでると。
0:45:39	いうふうには思ってるんですけど、そういうところをご懸念されてるのかもわからずいらっしやる。すいません。それは何か

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:51	東海再処理でどんどん進んでいったんじゃないかと今そういう何かどんどん話がよそ事業所を含めて話を考えちゃってるところがありまして、なかなかちょっと上手く使いにくいんですけど。
0:46:04	わかりました。ちょっと1回ちょっとよく僕も頭整理しますんでちょっと1回、毎月、ありがとうございました。すみません。大変勉強になります。すみません。
0:46:20	越冬か空間部門の小澤ですけれども、続けてちょっと確認させていただいてよろしいですか。
0:46:28	お願いします。
0:46:30	すみません。野地後藤です。立ちどまる文化がなかったのかってところで一つ誤解があるようでしたらちょっと訂正させていただきたいんですけど。警報が、な。
0:46:43	なっている以上認識したにもかかわらず進んだみたいな印象を持たれてるのかなと思って今申し上げてるんですけども、警報が鳴ったことについては、ある程度の荷重以上。
0:46:58	が、発生しているとか、昇降異常が発生しているとか、そういったところで
0:47:05	問題ないっていうことを一つずつ確認しながら進んでいったってところは、間違いのないところですのでその認識だけは持っていたきたいかなと思います。
0:47:15	企画課の小野瀬ですはい。汚染のことははい、わかりました。実はそれ、そういうことを思ったわけではなくて、いつもとちょっと付け違ふなあとというふうに思った時に詰まり傾向はないんだけど、違和感があるなというふうに思ったときに、立ちどまる立ち止まらないの話をちょっと。
0:47:34	多分いろんなとしたらなると、なるほどなるほどそのぐらいのちょっと経過類は軽いというか、上の目みたいなものをどう扱うかっていう話として申し上げました。失礼しました。
0:47:47	了解ですそこら辺の回答もしっかりできるようにちょっと準備しておきたいと思います。よろしくお願いします。
0:47:54	ごめんなさい小澤さんお願いします。
0:47:57	戸澤ですけれども、関連するちょっと質問なんですけれども、まず資料の6ページで、その原因と対策というのを
0:48:09	是正処置計画からぐっとこう恐縮してここに書かれているので、この説明資料を見たときに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:19	わからない点が結構百瀬が質問したような質問が出てしまうっていうところがまず一つありますんで、まず原因と対策の一つ目のひし形で書かれてるところもですね。
0:48:32	警報今ご説明があったところですけども、警報発表時っていうとですね警報発報時これどこを指してるのかっていうふうなことを思うとですね、後ろの方に何か時系列で、
0:48:44	参考資料で、参考1ですか、10時系列で書かれてるところで水防発表というのは、いろいろなところで警報発報を1ヶ所で把握しているんですけども。
0:48:58	ここで言っているのは、徳田市参考の、
0:49:04	スパンで説明されているところを言っているのか、その他のところを言っているのかとかですね、等、
0:49:15	過去の知見とネットを比較して、
0:49:22	比較してその事象を同定っていうふうにあるんですけど、ここはどういう事象とし、比較して同定したのかとかですね。
0:49:30	もう少しこの軽重を是正処置計画書をつけるつけないというのは先ほどありましたけれども後ろの参考の方でもう少し丁寧に書いていただいた上で、
0:49:41	ちょっと丁寧に説明していただかないと、この質問が結構やりとりが発生してしまうっていうような状況になると思うんですけども。
0:49:52	どうでしょうか。
0:49:58	はい。研修機構沢崎です。ご趣旨はわかりました。
0:50:05	少し資料構成も含めて、
0:50:09	対策、
0:50:14	或いは現地対策、やっぱわからないってことですね簡単にしちゃうと。
0:50:20	そうですね是正処置計画書はすいません私の場合は読んでからこちらに入っているんで、そこの繋がりが、どこを指してるのか分かんなかったりとかですね。
0:50:31	というところで今長瀬とのやりとりを聞いてですねある程度認識は、できました。実施したものの、今のところのまとめてしまっているんで、この資料の中だけ見てもですね。
0:50:45	今の例えば警報発表っていうとどこを指してるのか全部指してるのかとかですね、いろいろ確認しなければいけない事項が出てくるなっていうところですよ。
0:50:56	はい、わかりました。ちょっとまたCを見直させてください。
0:51:06	それ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:07	今の確認なんですけど、この傾向はやっぱうち言われてるのは後の時系列で言われているその各刑法すべてを指しているわけです。
0:51:18	そうですね。衛藤さん、1718 で、時系列の中でこの警報が出たときに、
0:51:26	それは何だったかというのを説明するのに、19 ページと、20 ページを使って、
0:51:36	それぞれその警報が出た時にどう状況する状況だったの、そう判断して進めたのっていうのを書いたつもりなんです。で、この時系列で言う出てくる警報についてはそれぞれ、
0:51:49	立ちどまってやってますよっていうのを示そうと思って作った資料になってます。
0:51:57	わかりました。そうするとこの過去の知見と比較してっていうのは、その資料で、そうです。岩本前野ね。燃料体の取出しのときの知見なんで、
0:52:14	そうですねそれに入っていない、参考 3 の知見のことを言ってるわけではなくってことなんですね。はい。すみませんそこわかりにくくて申し訳ないです。
0:52:24	パッとわかりました。ちょっとそういう疑問が結構ありましたっていうことですね。で、あとちょっと何点か確認なんですけども、あと対策のところ、計画段階で取扱対象物の特徴を確認する。
0:52:43	と言われていて、朝、先ほど野瀬とのやりとりの中でレビューも含むっていうことだったんですけども、CとE。
0:52:55	今回計画で、計画の第 2 段階において、取り打数遮へい体等についてですね、もう
0:53:09	対象として 599 体と言われてるんで道路を対象としているのが明確なんですけれども、今回の発生したように、その構造を踏まえると一緒にあげ上がってしまうようなものが存在するんですか。
0:53:26	後ろの方の添付の資料とかを見ると、20 ページ辺りに、その他の集合体では構造上ありえないっていうような説明になってるんですけども。
0:53:39	はい。原子力機構沢崎です。衛藤。
0:53:43	吸い上げてしまうような形状と後でわかったんですけども、この新潟だけでした後の集合体は全部、
0:53:52	同じ形状でして、引っかかるような要素はないんです。
0:53:57	これは後で調べてわかったんですけども。
0:54:01	わかりました。金支部等、計画段階で取扱対象物の特徴を確認すると行ったところで、立ちどまって 1 回ここでレビューとかするんで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:13	ということはそうそうなんでしょうけれども、同じような事象も発生しないってことは現時点においてわかってるってことでよろしいんですね。
0:54:22	そうですね新潟だけですから。はい。はい、わかりました。じゃあ、
0:54:35	越冬
0:54:37	方の対策のところの、失礼なんですけれども、こっち三つ目なんですけれども、リカバリー策っていうのは、
0:54:47	具体的にどういう水準になると。
0:54:55	与儀西野です。具体的にはですねまず先ほどご説明させていただいた通り、ポイントごとに、計画値に対して時、実測値を比較して確認をします。
0:55:08	そのうえで違いがあれば速やかに止まるというところがスタートになります。そのあとですね、あとはもう上げ下げの方を何度か繰り返して、引っ掛かる解消するというような手順になります。
0:55:24	規制庁沢ですわかりました。そうするとあれですねここで言われてるっていうのは、上げちゃったっていうような状況。
0:55:33	2名なる前に、数値等で、確認をされているので、確認をした上でも上げてしまったっていうところだと。今言われたような上げ下げしてとかいうような微調整をやって元に戻す。
0:55:47	ということを言われてるってことですね。ここのところは、
0:55:52	はい、その通りです。はい、わかりました。
0:56:02	はい。ございます状況はわかりましたので、ちょっと資料検討させていただいてですねこの資料の中で、クローズできるような資料にさせていただくとありがたいです。
0:56:15	はい。ちょっともう一度検討さしてください。
0:56:19	ことです。本文の説明の本部の方については、端的な表現で行かさしていただきたいと思っております。
0:56:27	参考資料の方で、そういった補足ができるような、
0:56:31	形で修正したいと思います。過去の知見であるとかどういったところの知見であるとか、抽象的な表現してあるところを具体的にして、できるだけ自制処置の内容を、
0:56:43	書けるような形で修正したいと思います。
0:56:48	赤塚部門の尾田です。それで結構ですね、本文の方もですね、端的なC記載で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:57	詳細するというのではなくてですね、きちんと後ろを打ったときにつじつまが合うようになっていれば参考資料おった時に、つじつまが合うようになっていれば結構ですので、
0:57:08	検討してください。お願いします。はい。その理解をいたします。
0:57:17	五味加来さん年末ですね、もう1回申し訳ありません。一応今の増の1回は是正の話を後ろにつけるっていうのと、先ほどちょっと中途半端に終わらせてしまいましたけど健全性の確認実施過程事件検査の該当箇所に顛末の件の後ろにつける感じで。
0:57:37	お願いしたいんですけど、そんな形でよろしいでしょうか。
0:57:41	検査の話と点検必要な点検については後ろにつけるか本文につけると、私は今現時点では本文につけても構わないのかなという事で、村瀬ほかにつけて全体的な形で説明できるような形でもっていきたいと思います。ありがとうございます。
0:57:58	もう大分前に北條人物がなくて次は加古工学博士と私は思いますんで、後桑川にも申しません。ご対応ありがとうございました。
0:58:11	新城です。
0:58:19	福岡城間東先生、すいません東京企画課マウスです。補充人物だとかちょっとね略した言葉で言ってしまいました。どうぞ。どうぞ。ですね、燃料出し入れ機だとか、NSTは10日間ご清聴総和がちゃんとわかるようになってると思います。はい。失礼しました。
0:58:39	はい、承知しました。
0:58:45	資料1に関して何かありますか。
0:58:49	すいません。
0:58:53	最初の4点だけまさに濱口途中で一番最初に申してらっしゃったマルス、89ページで、都築の撤去のところで情報を伝えてきた方がいらっしゃるって話は確かに聞いてて。
0:59:09	ジャパンからちょっと思うよう安定的な管理が悪かったと、ついてんですけど、書いてないですがみたいに一生言われましたけど、原子力安全系の話ちょっとでも入ってる話ですか。あれは硫安の話し方を当面板東せば、
0:59:27	させてください。
0:59:30	はい。原子力機構沢崎です。
0:59:33	あれは労働安全上の災害だと思ってます。これは資料が返さないものを作ってますので、はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:44	正直言うと大北ばかりで資料反映する暇がなかったと思うんですけど、必要、ご指示いただければ追加させていただきませうけれども、とりあえずご指示は毎日ありがとうございます。
1:00:10	広井中学3がありますか。
1:00:16	金さん、結局遮へい体の取出しの開始はいつからなんですか。
1:00:23	再開時期の再開時期ですね、今まだ確定したものはございませうけれども、我々どもで今考えてるのは、
1:00:34	衛藤。
1:00:36	来年度の、
1:00:40	下期あたりですかね。ただ、来年の9月とか10月とかかなと。ちょっとまだはっきりしてませうので、
1:00:51	まずはその、今もう、定型期限超過してしまうとまずいので、他の設備の点検に今から入っちゃいますので、その点検をして、
1:01:02	検査もやっていって、今、今日も出ましたけど面取り設備関係のやつも検査をやって、そのまま再開という形を考えてます。
1:01:14	まだちょっと時期ははっきり言えないんですけども、後になります。
1:01:19	再開時期についてはまだもんじゅの方へ、まだもんじゅの方を引き直してございませうで、再開し、
1:01:29	微減できない状況です。浜崎の言った通り10月ぐらいを予定してございませうけど、確定情報ではございませう。規制庁さん、これはそのプロセスとしては何が必要なんですか想像。
1:01:44	開始するにあたっては、
1:01:48	今の当然この是正、
1:01:51	是正が完了、そこは完了しないといけないうてなくなってるんですか。
1:02:00	本数意思決定はしてございませう。当日決定はして、そういうことですか。それ以外に何をやるんですか。はい再開にあたっては宣言かですかね。先ほどから説明しているという、早期完了等、点検検査が終了して、
1:02:17	それからの再開という形になります。あと、その是正の中に戻る含んでるんですけども、手順書改正が完了しているだとか、その正当性、県、
1:02:32	手順書の確認試験等も含めて、それが完了し次第というところになります。
1:02:43	岩上規制庁さんですけど、確定はできないんですけど、
1:02:50	再開までしばらく図って、
1:02:54	開設計画等の関係だと取り出しの時期も延びちゃうんですかね。
1:03:02	計画の変更届。
1:03:06	またには、先ほど小浦さんで、ちょっと今まだ決めてないですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載してございませう。発言者による確認はしてございませう。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:16	少しの近畿ろうきん等に、工程の検討についてはもう10省内で今検討中ですので、2026年にはまるのかはまらないのかということも含めて検討中でございます。
1:03:30	もしこれ2026年にはまらなかったら届け出なんですよ。そうですね、おっしゃる通り、後付じゃないですか。わかりました。
1:03:37	ちょっと終了電源を示してるんで、そう、それ間に合わなければ、というところ。
1:03:44	今、示せないんですね、1年、年なのか、何年かわからないかもしれません検討中なんでわかんないっすね。はい。
1:03:57	一部点検の合理化というところもともと考えていたこともございますのでそれと合わせて、検討中という形になっております。
1:04:16	規制庁さんですけど、ちょっと、
1:04:19	レクとか6日適期だった7ページのこの、
1:04:23	米国喋ん実施者は、
1:04:27	これはあれなんですかその範囲の専門会社なんですか。いや、そういうわけではそういうわけではない。これは何なんでしょうかそのきや、米国のしゃべりっしゅ者は、
1:04:39	航空のナトリウム炉を、にも民間企業として、いろいろコピーfrだとか、そういったところに、
1:04:49	もともとは民間企業として、いろいろ入っていった者としてはそういう先行知見とかを、よくお持ちの者。
1:05:00	になります。ただ、ナトリウムを資源として、項目者に搬出して、
1:05:08	テーマは再利用してもらおうというふうに、変換してそれを再利用してもらおう、そういう考えです。
1:05:19	それはそれですか契約上は谷渡瀬ってだけなんですよ私は+。
1:05:25	て、
1:05:26	総合、
1:05:27	水産から鳥海さんそれ何使って発電研究を遠心力材用として使うんですか。その用途は向こうで、で考えてもらえばいいことになってるんですけども、今、
1:05:40	少し案としてあるのは国内でその水酸化ナトリウムが需要としてある先に売却すると、こういうような感じですね。
1:05:54	それでこれ、
1:05:56	何だろう。
1:05:59	二次クリアランスするんですか特にもう、何か特別な、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:07	その十分と除染だとかそういうようなところはもう何もせずに、化学反応で、金属名取の水様だというふうに、単純に変換をして、
1:06:19	その処理だけです。
1:06:22	我々との関係で言うと、海外に払い出せれるのも、そうですねいいので、海外に払い出しもあって、その二次系のは普通に、
1:06:32	水酸化ナトリウムにして、原子力以外の業界でも使ってもらって、一次系は一次系って汚染されてるんじゃないんです。うちは多少なりともベック放射性物質は含まれては、
1:06:47	いるんですけどもそれは、一応この契約の運営契約という中で、国への受け入れ基準みたいなところも、そこで定められていて、それじゃ、下回ってれば、
1:06:59	ヒロコもそういう中身になってございます。
1:07:03	あとはもう国が問題なんですよ。結局その警告にどういう手続きがあるのかわかんないけど、国側で、敬礼ともらえればもう、そ。
1:07:15	からも機構のものじゃなくなるんですよ、米国に。
1:07:18	渡った事情でちょっとですね。そうですね。その辺は何て所有権みたいな話は、これからまた、個別に契約をいろいろ重ねる中でも、機構と、
1:07:32	管理者との間の協議事項になってくるかとは思いますが。
1:07:40	8、規制庁さんですが、8 ページのところの、
1:07:44	水蒸気系の発電設備解体撤去して、解体復旧したものはどこに載ってたんですが、これは解体撤去したものは、ほとんどトラックに乗せて、敷地外に、
1:07:57	実証決済サイト外に搬出をしているというふうも以上です。一時的に当然仮置はするんですけども基本的にも、毎週ぐらいの頻度で、
1:08:08	トラックに乗せて、どんどん搬出をしていくとそういう今流れです。
1:08:14	レベルなんですか佐古山根さんなんですけど、非管理区域は非管理ですのもう、一般の産業廃棄物、或いは有価物はそういう、
1:08:26	他電力と違うんですね園田クリーナーしなくていいってことは、全くそれはいいです。
1:08:34	神尾伴菊池さんですか。
1:08:39	あ、すいません。もんじゅの小針でございませう。
1:08:43	今の阿南助教の回答で、軽水炉でいくとBWRとPWRがございませうが、変化から二次系の水直径タービン系は同じように、非管理区域の、
1:08:54	実は作業で書いてありますから、その改定の背景は、今松江が申し上げました通り、2、3 杯だけ有価物それは敦賀市内であったりとか処理できるように、法的なそういう 3 倍の形の会社に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:09	一応契約を盛り込んでありましてそれを廃止してそこで処理していただくという形となっております。ですからBWRの20件も同じような、
1:09:19	処理という形になってございます。以上です。ありがとうございます。
1:09:26	規制庁佐瀬事務ページの第2表はつり話。
1:09:32	そもそも、
1:09:33	これは放射性廃棄物、これも全然、
1:09:37	これも全部非管理区域以下のタービン水気解体設備と、この中で水境界上津系発電設備はもうすべてが、その放射性ではないので、
1:09:50	この非管理区域の作業になります。
1:09:53	なんだけどな、何でこれはつらないといけないんで、これはもう傘いいとか、そういうものが凍らないように、その事前の処置という形ですね。
1:10:04	5分とか熱的手段やっぱ燃えちゃうそうなんですか。
1:10:11	明らかにこの可燃性のものを取り上げてから、溶断作業内容となって、そういうものが、
1:10:23	規制庁賛成。
1:10:25	13ページ目でその、
1:10:29	二次的汚染と放射化汚染があって、
1:10:33	下の方に一つの二次的は放射化汚染で放射化。
1:10:38	放射能濃度分布採集地出してその適用性の方に矢印をして放射化成分の企業考慮っていうのはこれは
1:10:47	二次的汚染が放射化汚染と実績汚染でそのコンタミ汚染なので、放射光船便がわかったら二次的汚染から放射化汚染分を引く。
1:10:58	で、日生協線がこれくらいだっということをやりますか。
1:11:05	すいませんⅡは本部の廃棄物グループの高尾です。今の伊佐大門の質問ですけれども、
1:11:13	えっとですね。
1:11:18	これはですね、
1:11:21	二次的汚染ですので、放射化汚染した構造物がですね、腐食生成物となって、
1:11:29	一次系とかの配管の表面腐食守衛と付着しますということで、実際の計算結果が出るのは、二次的な汚染の方が先に出来ますんで、放射化汚染の方が、
1:11:43	時期的に後に出来ますんで、
1:11:47	放射光性の結果を、二次的な汚染の、腐食生成物の核種濃度っていうんですかね、そういうのを反映すると。
1:11:58	いう作業を行います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:02	んなる。
1:12:03	なるほど何でこの二次的汚染はどうやって出すんですか。
1:12:08	そのCP確証大坂計算で出して、
1:12:13	その、
1:12:14	二次的汚染はその他放射化学分析をして、放射化汚染で出たCP核種。
1:12:24	を引くんですか。
1:12:26	そういうことを言ってるわけではない。
1:12:29	二次的な汚染はですね、二次的今ですねこの 13 ページにありますように、
1:12:39	配管機器以外のCPのゲルマニウム半導体のものでですね、配管の表面を測りましてですね。
1:12:50	坂アセット出てきますけれども、それ、その測定効率を計算した上で核種ごとのですね放射能濃度を出します。
1:13:00	その悪臭ごとの放射能というのは、結局、その原子炉の構造材の腐食生成物が移行する、しますので、
1:13:10	その濃度が出るんですけども、それぞれについてですね、放射化汚染の方は温泉の方で別に計算をしてですね、その結果を反映すると、ということでございます。
1:13:26	はい。
1:13:27	わかります。その次の質問として放射化汚染は今後
1:13:34	元素組成、今はそのふげんのデータを使ってるんだけど、
1:13:38	その元素組成のデータを入れて、
1:13:43	補正してくってということだと思んですけど、この、
1:13:47	中性子束中性子束は実際の現場の値とかを使って補正したりとかしないんですか。
1:13:57	中性子束につきましては、えーとですね、補正と中性子束補正するというよりは、
1:14:05	今ですね。
1:14:07	この青線で言うと非右側の方に書いてますけど、放射能濃度分布の試算値っていうのが出てます。女性施策部。
1:14:19	自体はありませんけど、その構造材のもので成分の数字が変わりますとですね、当然ながら
1:14:29	中枢同じ中性子束当たっても発生する放射能が違ってきますんで、こちらの放射能の分布のもので試算値の方に反映する、反映していくということになります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:40	あと当然中性子束もですね、構造材に中性子は足りませんでこちらの数字も影響が出てきますということでちょっと答えなんですけど。
1:14:50	中性子束分ブーの方にも影響がありますし、放射能濃度分布試算値にも、微量元素の影響があるということになります。
1:15:01	わかります。
1:15:04	電力の例だとこの元素組成の分析データとプラス、
1:15:11	一応その実際のプラント総中性束。
1:15:15	ーDたもその、
1:15:18	何ていうんすか。
1:15:19	こきやりレーションしてるっていうかそういう、そういうループで直せるような気がするんですけど。
1:15:26	今回のここでやってた元素組成、
1:15:29	の分析のデータだけ入れてこうキャリブレーションするっていう電力と、
1:15:34	違うアプローチをとっているのか同じアプローチ何かっていうのちょっと知りたかったんですけど。
1:15:43	すいません同じアプローチだと思うんで、同じアプリじゃありません。はい。はい。であればいいですよね遮へいた実際はかかってみてキャリブレーションするところがあるからそれで電力と一緒になるってことですよね。
1:16:00	はい。はい。ここの赤の点線で書いてあるようにサンプリング分析っていうのがありますけどここで中性子遮へい体のサンプリングの今検討をやってまして。
1:16:13	この分析結果をですね、
1:16:16	解析結果っていうんですかね計算結果反映する作業がありますが、J1で同じっていうわけです。
1:16:25	鉄鋼の規制調査ですけど廃棄物処理設備整備計画でこれは何なんですか。
1:16:32	はい。研修機構沢崎です。
1:16:35	第3段階以降で、
1:16:38	公園管理計器の機器を解体したりした時に、廃棄物が出てくるんですけど。
1:16:44	それを、そういう廃棄物を処理する施設を、また新たに作らなきゃいけないんで、その施設を作る上で、
1:16:53	もともと持ってる放射線レベルはどれくらいでっていうのが設計の家、前提条件になりますので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:00	バクロデータを使ってこれぐらいのレベルだったらこれぐらいの設計すればいいよなど。
1:17:05	いうふうにするもののことを、平たく言うとそういうふうなことです。なるほど。わかりました。
1:17:12	ちょっとこのページ最後なんですけども、左下の生体遮へい、
1:17:18	機械、
1:17:19	これはN、これはさっきの話だともう非管理区域は全部NRなんですか、クリアランスじゃなくて。
1:17:26	NR。
1:17:28	比較的はまず、NRですわね。生体遮へいへ起因の外がわーも、まだ管理区域ではあるんですけども、
1:17:42	完璧とその電力会社とその生体遮へいへ危害をクリアランスとして出してきてるんだけど、NRって書いてるんでその。
1:17:52	MRとしようとしてるのか、クリアランスをしようとしているのか、L3とちゃんとしているのかっていうとただ聞きたかったわけです。膨潤特徴として、ほとんど汚れていないと、運転規制が短いということもあるので、そういう特徴があるので、
1:18:08	軽水炉さんとか妥当クリアランスになるようなものでも、もんじゅだと思う、ONRとして処理できるんじゃないかと。そういうところで今もまだ動いているから調達までは、どっかで全然最初から汚染してないんだ、はっきりすりゃ。
1:18:26	はい。利益があつたら出たということですよ。
1:18:31	NRCまだ見極めはこれからなってきます。
1:18:45	新しい
1:18:51	よろしいでしょうか。
1:18:53	すいません各部ですちょっと一文聞き忘れてまして、よりください。健全性の確認の手前の大戸基金についてなんですけど、今回機器においては、設計を超えるような力所から撤去を超えるような、
1:19:10	別の使い方とか、それはちょっと頭の組成変形するようなこととかそういうのってのは心当たりとしてはまずあるんでしょうか。つまり点検の深さというか、重みが変わってくるかと思うので、大地震後の健全性、7日間なるちょっとしたものか、その辺りちょっと
1:19:30	抜管を教えてください。
1:19:33	本庄の市橋です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:35	設計想定を超えるような事象ではないです。ただ、設計で想定してたような使い方はしていないので、そこは点検の中でしっかりと見ていきたいなどは考えてます。
1:19:49	はい。ありがとうございました。すいませんでした。
1:19:57	よろしいでしょうか。
1:20:00	引き継ぎで資料の方で、
1:20:05	こちらを変更してるところを重点的に説明していただければと思います。資料にはご説明させていただきます。一応貸金開校資料案というふうな形で整えて参りました。
1:20:20	説明の要旨というのを最初につけておりますけれども、三つ、ポイントとして挙げてましてまず一つ目、こちらが11月15日に面談したような内容で、第二段階、後半にやっていく作業の概要、それからこういう
1:20:38	もんじゅの特徴を踏まえて今後の配置計画基本方針を説明するということが一つ目の方にとって、二つ目で、⑨のお話に向けた検討状況ということでこちらが10月の8日の面談資料の中身になりますけれども。
1:20:52	責任の設計方針ですとか、安全確保の基本的考え、こちらましたらこちらから説明をして、監視チームの場では確認していただきたいというところが二つ目のところですよ。
1:21:05	三つ目が12月の25日または1月15日の面談の中での性能品質否決に関するものでしてこちらの前回少しコメントいただいたようなところを踏まえて、
1:21:17	もんじゅの考え方というのを今回、整えて参りましたのでこの部分を特に重点的に今回は説明をさせていただきたいと思います。
1:21:28	目次がありまして、ここ大きい3ページのところから、4、
1:21:37	P3が全体で第一段階では名取の話と、設備の解体の準備の管理、これを目指してやっていると。
1:21:49	いうところで、4ページ目からそれぞれの少し各論の概要ということで最初はバルクナトリウムの搬出対象のナトリウムが4ページ目。
1:22:00	それからプロセスが5ページ目。
1:22:02	で、基本スケジュール、ですね措置が、6ページ目。
1:22:09	それから、検討の手順というところで、昨年からのステップのようなところも含めた検討で17ページ目と。
1:22:20	いう形でバルクナトリウムの話に関する、
1:22:24	概要をいたします。7ページまでに整理をいたしまして8ページ目で、南東部設備の本格解体着手準備と、こういうビジョン1枚につけておましてこちら、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:35	順々にやっていくと、いろんな要素が絡む中でその時々の補助金に応じて変更申請をしていくという、というところで、このページをつけております。
1:22:49	9 ページ目のところですね、もんじゅの廃止措置の特徴を、そういったところも踏まえて、今後の廃止措置計画検討の基本方針という大きな話を旧制姫路、
1:23:02	に持ってきております。までが 1 ポツの流れの流れです。
1:23:08	電発のところ⑨の通りの範囲に向けた検討状況というふうにして、10 ページ目、こちらのページですね、まず全体のポイントを網羅的に押さえるページというふうにして 10 ページは位置付けております。
1:23:25	パンチのところはですね、もう抜き出しエリアを、
1:23:32	基準、説明した内容の通りに設定をして、そこに向けてのルートだとか、いうところはこういうパンチ絵になると、過去を換金会合ですね。
1:23:43	いろいろ説明させていただける状況もありますので、そういったところからの進捗というところは参考資料 1 というところに飛ばして整理しております。二つ目のポツのところはですね、申請設備におけるの漏えいを防止する設計。
1:24:01	或いは新設備では既存の漏えい対策で、安全を確保すると、こういう基本的な方針、それから三つ目のポツのところは作業員が近接して特養作業を行うむき出しエリア。
1:24:13	こちらについてはハードソフトをふやせて安全を確保すると。
1:24:17	いうところの基本方針を、最初のページで示しております。特に新設設備の設計のところは次の 11 ページと 12 ページ。
1:24:26	それから、ナトリウム抜き出しエリアの安全確保のところは 13 ページと 14 ページというところで整理をいたしました。
1:24:34	11 ページの事務局が新設設備設計の考え方ということで、基本は上載間はBカッコSでやりますと、こういう話で、12 ページの四角枠で困っているところ。
1:24:46	その他、そういうふうにして、しっかりやるところについては、部分を想定した、戸井田とか湯原伊奈そういったところまでは、敷設をするということはないと。
1:24:56	いう考えを、ここで明らかにしております。
1:25:01	13 ページ 14 ページ目が抜き出しエリアで、ハードとソフトを組み合わせるというようなところで、12 月の 8 日の面談の中で、説明させていただいた内容、こちらの符号 1034 のところで、返答載せております。
1:25:17	メガバンクの検討状況というところになります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:22	そして 15 ページ 16 ページ、17 ページで製造施設の見直しに向けた検討状況というところで 300 というふうにいたしました。こちらから、前回の面談資料。
1:25:33	この中でですね、少しも、例えばもんじゅの審査の考え方に照らしたときの事業者見解であったりだとか、そういったところを、
1:25:44	お示しのところでも、設置整理して参りましたので、今からご説明させていただきます。
1:25:51	まずですね製造技術の見直しのところは 15 ページの一番上のところなんですけれども、それぞれの固有の事項と、こういうものがございましたのでその時々への対応の方向性を模索しながら、
1:26:06	今までやってきていますというところで、まずどういう、こういうふうにしようかという事項かというところで、まず一つ目は炉心に燃料体がある状態から廃止措置になったと。
1:26:16	ということと、名取を使っている原子炉施設である。この 2 点を、こん中 40 こういうの事項というふうにとらえました。
1:26:24	その上でですね、半田委員が後半の性能維持施設の抽出における基本的考え方というところで三つ書いてございます。
1:26:34	まず一つ目で、もうすでにもんじゅは燃料体取出し終わってございますので、基本的には軽水炉と、廃止措置開始のときと、こんな状況だというふうに整理をしています。
1:26:45	従いまして、衛星の技術を抽出する観点についても、軽水炉と共通であると、これはもう線、線量ですね、戦力性また提言、ここになるかなというところを整理でございませう。
1:26:58	三つ目はさらに加えてですね、端措置全体を通じた線量の計画的な低減を損ねるリスクと、端的に言うと大幅な工程遅延のリスク、これを早期低減する観点が必要かと。この三つが基本的考え方。
1:27:15	後半に向けての基本的考え方になるかなということで整理をいたしました。
1:27:20	その上で、下のところで後半の検討のポイントは以下の通りというところで、右示すフロー図につきましては、前回、1、変えてございません。それぞれのステップ 1234 の、
1:27:33	ところで、後半の検討のポイントをそれぞれ書いてございます。これも基本的には前回の面談とを変えているものではございません。特に監視チームでの議論のポイントはですね。
1:27:46	青井P点線の枠で囲っている太い字にしているところも、このナトリウム搬出作業に用いる設備の扱い、やっぱりここはポイントをでしよと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:57	こういうところで五行強調して、その次のページで、からナトリウム関連設備の管理方法に関する考え方というところを展開していきたいというような構成にさせていただきます。
1:28:10	ちなみに、ステップの①の池野、強制冷却が必要ないということを確認していることであったり、あとは一番下の四番目の予備機とか維持台数のアホ見直しの考え。
1:28:25	というか整理のところですね、そういったところをですね、参考資料という形で整理をして、後ろにつけてございます。
1:28:36	そして 16 ページ目なんですけれども、ナトリウム関連設備にフォーカスを当てまして、これを前のページの 15 ページの右に書いているフロー、こちらに当てはめていくと、こういうふうに考えておりますというところを、
1:28:54	ホームページを整理しています。まず、ステップ①のところは、公衆及び放射線業務従事者における線量の抑制または低減の観点というところで充実するんですけれども、今のもんじゅの状態では該当するものはないと。
1:29:10	ということで、まずステップ①で拾われるものはないというふうに考えています。ステップ②は大規模損壊対応の観点になるんですけれども、こちら現状から変更なしということになっています。そもそもここに、
1:29:25	該当する等、関連の設置がないというふうな整理になります。
1:29:30	それからステップの③でここが、もんじゅの特殊性を考慮して維持すべき機能かというところでのこの考え方がどうかというところなんですけれども、こちらで現場前回説明させていただきましたようにですね。
1:29:45	後半、大体後半以降ですね、維持しないとイケないものは、どういうものがあるかというところを整理をしたところ、ここは汚染程度が低い、原子炉施設の状態を確実に維持するという、いうことはもんじゅの廃止措置を、
1:30:00	計画通り進める上ではやっぱり非常に重要な観点の一つになるというふうに考えまして、放射線レベルが高い、原子炉容器周りの機能をここについてはしっかりと維持をしていくと。
1:30:13	逆に言うとそれ以外のところですね、乳井能勢衛藤な額の統合漏えいが起こったとしてもですね、線が拡大するリスクは低いというところで、原子炉容器周り以外につきましても、
1:30:28	つきましてはこの、
1:30:29	ステップ③というところの観点からは抽出されないというふうに整理しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:39	そして、17 ページ目が、性能維持施設としてはしないんですけれども、それをどういうふうに管理をしていくかというようなところで、こちらはですね、前回の面談資料の中でも、
1:30:51	説明した内容と、基本的には同じような内容というふうにしておりまして、工事用の仮設設備として、作業管理の中で、安全を確保していくというところがスタンスということになります。
1:31:05	別紙という形ですね、資料を用意させていただきました。広井のページと、こういうふうになっているものは、
1:31:17	3 段表みたいな形で整理をしまして、一番左のところですね、実用炉を軽水炉とかですね、そういったところのまず廃止措置計画の審査基準。
1:31:29	特に性能維持施設に関するところを、
1:31:32	をピックアップしております。それが一番左に下書いてございまして、真ん中のところにはもんじゅの認可廃止措置計画の認可の審査に関する考え方。
1:31:42	それから、一番右に事業者見解と、そういう形でこの表を整理して参りましたんで、ポイントになるようなところをですね、なびい線を振って、少しピックアップをさせていただいております。
1:31:58	ちょっと、第 4 の基本的考え方のところはですね、説明割愛するんですけれどももんじゅの特殊性だとか、逐次変更の認可の申請を認めるだとかそういったところがこの部分には書かれてございます。
1:32:15	そして、1 ページ目の下の欄からなんですけれども、審査本城の審査の考え方のところでは性能維持ですと。
1:32:25	こういうところがしっかり書かれてございます。2 ページ目、めくっていただきまして、
1:32:33	南線が出てくるんですけれども、維持すべき性能または性能維持施設に改造等の進捗に応じた変化があるときは、当該改造等の進捗に応じた段階ごとに定められていることで、これが、
1:32:47	審査に関する考え方に書かれてございます。あとは、発電、一番左の欄のところですね、先ほどの資料の説明の中で、軽水炉と同じ軽水炉の廃止措置が開始。
1:33:03	状態と、今もんじゅは燃料体取出しが終わったので、同じようなフェーズ 2 になったと、こういうところも踏まえまして、して数量を審査の基準ではですね、公衆及び放射線業務従事者における線量の、
1:33:17	抑制または低減の観点からと、こういう文言が書かれていると、いうことを踏まえて、事業者見解というところを整理いたしました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:27	片括弧Aのところはですね、今のもう中では
1:33:35	要求の関係というのは軽水炉と共通と、こういうふうを考えられるというところがまず最初。
1:33:41	のところですよ。言い方が語尾変えているところではですね、逐次変更申請を行っていくと。
1:33:50	こういうところがございますので、まずはですね初回申請の中で、既許認可施設からもんじゅは性能維持施設を抽出して、その後の廃止措置の進捗に、
1:34:02	改造等に応じて段階的に見直すという立て付けにしております。これに、Cのところからそれに従って、もんじゅ、これまで廃止措置計画を変更をして参りまして、今回、第二段階後半を対象として、性能維持施設を見直しを行うと。
1:34:19	というふうに整理をしております。
1:34:23	そして議員のところでも特に名取の関連設備に関して公開はどうかというところで、ああいうというふうに整理をいたしまして、まずですね、第二段階交換では、この線量の観点、こういったところから抽出されるようなものはないと。
1:34:42	ということで、これはフローでいうと、ステップ①に該当するものはないというふうなところになります。
1:34:49	定期に書いてあるところは、こちらはステップ③に該当するところなんですけれども、安全機能の抽出フローのステップ③に、
1:35:01	第二段階後半を照らし合わせて吸収されるものは、原子炉容器周りに限定されると、こういうふうを考えましたので、今後同様決まりの性能、こちらは性能維持施設として、抽出して維持をするというところでございます。
1:35:18	それから、ウに書いているところは、それ以外の、
1:35:21	に関するところなんですけれども、当然、ナトリウム配管等の改造を行う為、これらはこれからもや、これからやっていくということにはなるんですけれども、この改造対象と。
1:35:36	いうところには、原子炉容器周り、つまり性能維持施設として、今後も維持しようとしている部分、それにつきましては含まないということになりますので、
1:35:46	もんじゅの審査に関する考え方、この波線を書いている部分、こちらには該当はしないと、こういうふうなところが事業者の見解として、今回整理して参りました。
1:36:00	坂下村野を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:03	7番、こういったところに比較もしてございまして、こちらはですね、性能維持施設が、
1:36:14	技術機関であったり、あとはその人基準によりがたい特別の事情がある場合はその内容というのを記載しなさいと、制度維持施設に関しては、そういうものを記載しなさいと。そういうものが、
1:36:28	書いているところでございます。
1:36:31	こういったところへの、事業者見解でございますけれども、土肥FGというふうに書いておられますがのところはですね、人のところに置くというところに書いた内容と基本的には同じで。
1:36:46	そういったところには該当しないというところがいいと考えます。
1:36:50	それから、F、
1:36:53	性能技術にしない設備の管理ですね、そういったところのことに少しここは触れてるんですけども、
1:37:03	他作業管理の中でやっていきたいというふうを考えているところの管理につきましてはですね、ここの本児の審査の、
1:37:14	考え方の欄を見ていただいたところの②というところにあります。性能維持施設を維持基準に適合させることよりも、速やかに当該施設に係るリスクを低減させることが合理的である場合、
1:37:28	こういったところに該当するのかな、類似するのかなというところの考えを、政府では、記載をしております。
1:37:38	それから最後、次に記載しているところでございますが、こちら等の配管等は工場の仮設設備と同様の扱いと、こういうふうには考えてございます。
1:37:50	実務の基準等から施設でありますとか、もんじゅの審査に関する考えの性能事実の改造と、そういったところにはですね、
1:38:03	今回のナトリウム配管等が該当しないと。
1:38:06	こういうふうを考えているというところをですね、次のところで記載をいたしました。
1:38:14	このように審査の審査に関する考え方、アートの照らし合わせて、事業者見解というのを今回整理させていただいております。
1:38:28	後ですね、一番、資料2の一番最後のページ42ページのところのナトリウムの状況の変化の表ですね、こちら、今後、
1:38:39	前回はですね、ESPが抜けてございましたので、今回そちらも含めた形で整理をさせていただいております。
1:38:49	私からの説明は以上になります。
1:38:53	ありがとうございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:55	情報確認通りでしょう。
1:39:06	規制庁オオシマですから、
1:39:11	前回の資料でしたっけ。基本的にはそのあまり詳しい説明とかは、前回の資料だと、何かこう3秒とかつけていただいて、見直し案というような、
1:39:25	表があったと思うんですけど、あまり具体的な記載は3回では、
1:39:31	別にその方針なんでしょうか。
1:39:37	内容だけ。はい。ルビとかその辺のありそうです。はい。
1:39:49	今はちょっと外した形では、レベル感としてというレベル感も、九州、田崎です。
1:40:00	回数ですので、時間を限られてると思ったんで、まず説明すべきことは何かっていうのを上げてきて、そのポイントになるものを今回絞って上げてきたんですけども。
1:40:11	別に結成そう主張は、今のその3段表みたいなのは、時間の関係上入らないのかなってこう落としただけじゃなくて、
1:40:20	実際には土木はもう悩んでるんですけど、いろんな人に出した資料全部っていうのは、
1:40:25	後に、衛藤参考資料集か何か別紙で今まで目指したことは別に我々市長変わってませんので、後ろにつけておいて、当日は、こちらの資料2という形で一つ説明していくというスタイルなのかなというのを頭に描いて、今これは資料作ってるんですけど。
1:40:45	そうするとじゃあ委員の説明資料はこのぐらいの政令にしておいて、これまでご説明いただいた具体の話は参考資料という形で、打ち出すことは特に機構さんとして、何か。
1:40:59	特に何ら問題はない。はい。どこまでやれば収まるかな、そんな話なんです。
1:41:12	すべてちょっとまた
1:41:15	戻っちゃうんですけど、5ページの、
1:41:22	状況の中で、
1:41:25	1人と抜き出してあると思うんですけど、これ関連事項の中で、例えば、同期からパンパンとに、
1:41:37	とにかく取り出すっていう作業を抜き取りで定義していて、だんだん下の方でISOにもチェックする作業を振り出し。
1:41:46	定義されていて、それっていうのは、ちょっと今の廃止措置計画で、同じような文言が出てくるかわかんないんですけど、これまでの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:56	何も変わらないということによろしいですか。そうですね。廃止措置計画の中ではまだ、ここまで細かな定義までは、今の段階では最低にしてい ない。
1:42:06	いいんですけども、今大城さんがおっしゃった、考え、こちらも整理し て、今、認識としてあって、統一されております。今後の処置計画を変更 される場合は、このきつぷ抜取りなんか抜き出しの中で、
1:42:23	今、
1:42:24	区別がなされてる先生含めて説明がなされると思うんですね。
1:42:30	そうですねあの人にする必要のある機会にしなければならないというこ とになれば、そこに対応していきたいと思います。わかりました。
1:42:43	ですけど、
1:42:51	うちもしたんですけど、その次の6ページで、今後3回、
1:43:00	3回に分けて廃止措置計画別の変更修正が出てきて、
1:43:07	経営、
1:43:10	10ページの方にしてしまうんですけど。
1:43:13	この新しく設備配管だけだったり、黄色の話は、これ、
1:43:22	来年予定している第1回目の。
1:43:27	中に全部含まれる。ISOタンクはまず含まれます。で、配管の部分も、 非放射性の抜き出しのために、につけるような部分。それは、
1:43:40	確実に含まれます。で、放射性のむき出しに使う部分は、その次、26年 度のところで
1:43:51	今考えているという状況です。ありがとうございます。そうしたら、ページ で言うと、輸送タンクの部分と、
1:44:02	この右側のポンチ絵でいうと右側の部分ですね、下から、下、下から抜 け位ぐらい、緑色のラインで右側の内容、そうですね。その左から、原子 炉容器側から来てるものは、はい、次の次。
1:44:18	そうですね。はい。
1:44:21	します。
1:44:31	それで非常にステージなんですけど。
1:44:35	設備設計の考え方ってなってるんですけど、これは非放射性、ナトリウ ムだけの話がポンポンとなってるんです。
1:44:45	基本的には放射性せ、毛布に制定にはなるんですけども、基本一緒 の考えでやっていこうとは思っていますけれども今回、申請の範囲。
1:44:56	という意味で言うと、申請ないというか、そうですね、基本はもう放射性、 も含めてですね設備設計としては、これで考えているところになります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:14	本質に向けた、基本的な考え方っていうのもこの排水計画の中に出てくる。
1:45:22	その設備状況を考えたところです。
1:45:29	今日はその6ページの、
1:45:41	難しいか。
1:45:47	すいません。もんじゅ技術次長緒方ですけども、今のご質問は基本的な考え方をどこに記載する変更認可申請書をどこに記載するかということのご質問といういただいてよろしかったでしょうか。
1:46:03	恩田規制庁の嶋ですけどがそうではなくって、何か
1:46:08	あらかじめ、非今回の次回策来年度の第1回目の変更の中で、その放出し放射性、
1:46:18	とりあえず、放射性なっております。その全体の抜き出し計画。
1:46:24	方針っていうのが、一度
1:46:26	明示されて、ただ、今回は、その福井市放射線科というだけちょっと具体的に書きますみたいな、そんなたてつけになるのか、それとも、今回は非放射性ナトリウムだけ。
1:46:40	書いてあって、ナトリウム放射線の取り組みについては、審議会以降で具体化しますぐらいの、たてつけになるのかっていうちょっと、
1:46:50	そのレベル感というか、
1:46:53	お聞きしたい。
1:46:59	すいません。
1:47:03	比率事象が終わったんですけども、
1:47:07	今のご質問の見解の回答の方は全社になります。基本的な方針というものは示した上で、非放射性の排出に関しての内容をちょっと詳細に記載する、そういうことを考えております。
1:47:22	オオシマですよ。
1:47:25	はい、わかりました。
1:47:28	その基本的な考え方っていうのは、大阪市てるかどうかっていう。
1:47:34	本当に限定せずに、
1:47:37	差が出るっていう。
1:47:38	そうですね。
1:47:42	そうです。名取5000程度が低くてリスクも低いということを踏まえて、全体としてどうだという考え方を一応持って、ここは記載しているので、
1:48:11	あ、ごめんなさい
1:48:15	院長の大嶋ですけど。
1:48:17	今回、しゅんせつする設備。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:21	そして、ISOタンクだとか、書いちゃうっていうのがあるんだと思うんですけど。
1:48:27	このISOタンクの周りには、そのあとに曜日の時間とかを行使するためにサーバーをつけたりだとか、
1:48:38	そのナトリウムが漏れた時のドレン先を設けたりだとか、その例を設けたりだとか、罰するいろいろあるんだと思うんですけど、今議論になるのがその性能維持施設、何をSNL施設にするかっていう。
1:48:53	話で、もちろんそこはこういう理由で、するしないって判断されていると思うんですけど、その判断の対象に上がってくるもの。
1:49:04	としては何、何があるんでしょうか。具体的にちょっと名称で教えていただきたいんですけども。
1:49:11	最小限、
1:49:15	例えばそのナトリウムを保持する機能。
1:49:18	としては、やっぱこれを考えなければいけなくて、また今回はこういう理由で、入れる必要ないんじゃないよねっていうようなそういう判断をしていくんだと思うんですけど。うん。
1:49:29	例えば 14 ページの、わかりやすいですね。
1:49:38	はい。
1:49:41	まず認識。
1:49:43	伴比嘉は、一つの第一段階やっぱり二次系の、一条甲斐のタンクのとときは、一時保管用タンクそのものだけが、結果としては性能維持率になっています。
1:49:56	で、それに使った配管だとか、そういう、そういうものについては、市の施設とはしていませんし、安全対策設備というか、八番とかそういう、そういうものをしていませんでした。
1:50:11	今回、
1:50:14	ISOタンクが 21 条かよタンク、2 に相当するようなものにはなるんですけども、
1:50:23	ソウアイ増タッフそのものは、まず、一時的にもうむき出しのときは当然設置をして、そ等にも入れて、そのあと、一時保管施設に出していくと。
1:50:38	いうことになりますので、もうそのタンクそのものを、最後、こいつをイギリスにそのまま出すと、こういうことになっていきますので、基本的にはこのISOタンクにつきましては、
1:50:52	輸送にも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:54	関空という扱いに過ぎないので、性能維持施設と、こういうことにはしないと、当然その水の配管とか、そういうものも工事用の仮設備という扱いで、衛星の技術はしないと。
1:51:07	今そういう整理をしています。
1:51:13	申します。柿木保管サイクルについては、保管陸上保管タンクをつけたときと、今回のIDと酸素をつけた時に一定、その、
1:51:25	根本的にそのハード的に違う、違う、違いつて何なんでしょうか。例えばそのフランジ接続なのか、それとも完全に溶接。
1:51:37	に与えるのかとか、
1:51:40	あと事業化運用丹空のときは、溶接だ。
1:51:45	今回は当然取外しとかをしなきゃいけないのでフランジになると、そこが違いますから、違う方が違う。
1:51:52	池保管所とすれば、そのタンクだけに性能維持施設にしている、
1:51:59	要はそのタンクにしたのなんでしょうか。ないですかって言うのもあったんだけど、そんななかったね。
1:52:09	キャッチパンというか、
1:52:11	受けたら、すいません、もんじゅわけですけども、今のご質問なんですけども。
1:52:19	当事業保管用タンクの下には、ナトリウムを漏えいし、漏えいしたものを受け入れるような柵をつけた状態になっておりますので、それ、その上にIS、一時保管用タンクというものが載っております。それ自身を固定しておりますので、その材も含めて、
1:52:38	一時保管用タンクとしての性能維持施設という考え方です。
1:53:07	要は前、池尻木場タンクを参考にするのであれば、例えばその、
1:53:14	今回性能維持施設にする設備かどうか、期限、
1:53:18	判断の中では、ISOタンクと、
1:53:21	正門位置付移設するかどうかみたいな、そういう判断で、今回はしないってことで、
1:53:29	今、
1:53:32	ご提案いただけるということですか。
1:53:35	ちょっと私が誤解を与えるような言い方をしてしまったのが悪かったかもしれないですけど、
1:53:42	関空を参考にするというのは、必ず正しい表現ではないかもしれない、1億円いただく時は結果的にそうなりましたというところで、今回は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:56	あくまでやっぱりつなぎ外しとか、作業性だとかそういうところも含めて、フランジになっているという事情もありますので、タンクが輸送、輸送を すると。
1:54:08	こういことが目的になるので、その国際基準に適した単価のISOタンク、それを用いるというところもあるので、それ、それらを性能維持施設として、
1:54:21	取り扱う必要大間ではないというところは今の整理になっています。す いません。燃料のコバヤシでございます。
1:54:30	一つ補足させていただきますと、二次系の一時保管タンクにつきましては、その目的というのは、要は二次系の全ナトリウムを全量ドレンする ことができないため、既設タンクでできないため、
1:54:44	既設タンクの、全量ドレンで不足した部分を既設タンク同様の機能を保 つために、製作設計して、26 タンクを 2 基、
1:54:55	設置して、既設タンクである、ああいうダンプタンクと同じような目的で、 設置したという設置の目的は全く違いますので、今回はあくまでもその 既設の、
1:55:07	タンクの増容量かみたいな形が全く異なりますからあくまでも講じよう として、照井も話するとそこの大きな違いはございます。以上でございま す。
1:55:18	規制庁浅井状況は承知いたしました。
1:55:25	そもそもちょっと、
1:55:27	大分のは、
1:55:29	先に前に戻っちゃうんですけど、運転時に、ナトリウムが漏れたときの 基本的な対応って、例えば二次系でご説明いただくとする、
1:55:42	例えばその二次系の配管からナトリウムが漏れたときは、まず何をする かっていうと、
1:55:49	窒素ガスを、
1:55:51	注入 1 人増員をしますけど、止めることが必須求め方っていうのはダン プタンクに回収するわけ。そうですね。
1:56:03	はい。した既設のタンクなり、その系統に燃えたやつはそのタンク下の 下部のところに、受けがありますのでそこに下に落とすで修するナトリウ ム漏えいによる火災、
1:56:14	によって、ほかのループに影響をしないように、とにかく主体をとって固 まらして、
1:56:20	隣のループに影響を与えないようにするというのが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:23	先決だと、もともと原子炉を冷やす宇和目的だから冷やせるように、独立多重性にしてあったんで、
1:56:33	一つのループで漏れた場合はほかのループで、いざナトリウムを使って冷やせるようにということで、
1:56:41	トレーしますし、火災が発生しないように、システムも入れますし、っていうことになってます。
1:56:49	したん。
1:56:50	下に落として固まらせるっていうのは、そのライナーぐらいは回せるっていう、下にヒートシンク材が引いてありまして、そこに落とせば、
1:57:01	タンクの外へ出ちゃったやつは、アイケイさんすべてタラソそこで受けとめると。
1:57:07	この辺、檀君のところに持ってって、そういう系統の中にあるやつあって、そのまま入りますけどもいっぺん外出ちゃったやつは仕方ないんで大南で流してしたの。
1:57:18	担当したの。いや、中に落とすと、皆さん教育もオオシマですけど、今のその廃止措置だん。
1:57:26	第二段階の前半の状態っていうのは、
1:57:31	そういう対応の、
1:57:33	要らないんですけどいろいろふやすという目的がもうありませんから根岸様は絶対なっちゃいましたから。
1:57:39	二次系は全部結んでいないですね、タンクに全部、今は固まった状態で。そうです。ですよね。それで、
1:57:50	もっとリアル関連の生命維持、例えば、当局の法人であったり、アルゴンがする。
1:57:57	でも、その参加もしてやったりってあると思うんですけど、そこって今って、
1:58:03	性能を期待してるんですけど。認識して、例えばもうすでに、
1:58:10	一部の工事の配管の工事費みたいなところは、もう廃棄対象施設と、
1:58:20	こういうところで、の清野医師から除外しているということが出来ます。
1:58:27	ちょっと数値計画でも、酸化防止機能は残ってます。はい。
1:58:34	城戸。今田委員、何か今の状態を考えると、それは本当に生かさなきゃいけない機能かっていうのは、我々はそうではないと考えてるんです。
1:58:47	ちょっとその具体的な話と、ここでしちゃって、誰がどうなのかっていうのもあるんですけど、
1:58:56	多い時間として、今ナトリウムをタンク等に固化するまでっていう、
1:59:00	話と、ナトリウム安定化処理するまでって話とかも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:04	あるじゃないですか。
1:59:06	これ、ちょっとどういう考え方でこう分けられて間つけられたんでしょうか。
1:59:15	例えばナトリウムの保持機能であれば、もう名取の担当に来られるっていうところで、もう漏れてこないよね。ないので、気持ちがないよね。そういう発想です。麻生ですね。
1:59:29	はい。麻生です。例えばその発生場所について安定化処理するまでって、
1:59:35	いう整理になってるんですけど。
1:59:37	これは何を基にしてこうしてるかっていうと、
1:59:43	安定化ですので、仮に、アルゴンガスの雰囲気じゃなくなれば、
1:59:52	ナトリウム2が仲西さん、三田村田空気が入っちゃったらさ、酸化しちゃったりする。
1:59:59	だからそういうことを考えると、将来搬出しようと思うと、それが邪魔になったりするし、実際に安定化処理せずに、例えばそのまま系統外ちゃえばそのナトリウムとして人材が足りないんで。
2:00:16	パーが起こっちゃうかもしれないな。
2:00:18	この時は多分
2:00:20	安定化しちゃえば、もう来ない空気に触れようが何でもないよね。楽ですというような状況になったらもういいよね。
2:00:28	いうふうに、保守的に当時は考えました。
2:00:37	この二次系の檀さんってもう今は莊司機能っていうのはもう期待してないんです。ですとかするまでですから。そうですね。来てないんですね。
2:00:46	ちょっと待って。あつたらちょっと待ってください。
2:00:49	どこで読めばいいのかちょっとわかんなかったんですけど、ちょっと待ってくださいね。
2:01:00	二次系でございます。
2:01:11	ページの、ちょっと、
2:01:23	重点計画だから今52ページの重点連携なんですね入ってるんですけど、そうですねそこで法事軌道は、
2:01:33	視察に行ったら取り壊してて終わってて、
2:01:37	ガス系統のやつは、
2:01:39	不活性ガス、正圧保持っていうことで、安定化するまで残ってるんですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:55	あれですよ。さっき少し話に出た、一時ちや残雪が一部簡単っていう、他の予算、これが何かそのランプのシェールオイルスペースの考え方が違う。
2:02:11	86 ページなんですけど。
2:02:16	そうですね公法人機能残してあります。はい。この考え方も違ってる。なんでしたっけ。
2:02:25	ちょっと待ってください。
2:02:41	院長、大平植木といいます。
2:02:44	友野後藤です。もともと一時保管用タンクについては規制庁の指示の中で
2:02:52	NG施設として残しなさいというところがあったので、それを踏まえて、ハ一ツきりでは、最初の廃止措置段階のところ、切ろうという考え方もあったんですけどもそのまま廃止措置段階についても残ったままとなっているのが現状でございます。
2:03:13	手段ですね、これだけ。
2:03:16	そこだけちょっと特殊となっております。
2:03:19	すいません、わかりましたここは追加した設備なので、ちょっと切り分けて、
2:03:24	議論した結果がこういう整理になったってことです。そうですね確か当日これを置いとけばいいのかっていう時期も不透明だったし、それは手厚く長くしておきなさいみたいな感じだったんです。そういう指摘をいただいて、
2:03:42	そうしたですね。
2:03:46	飛び地が、
2:03:48	一方では、
2:03:50	社員が引いてあるからですね、パンクの二次系の連携何となく入っていて、また国まとめが固まった状態であるけれども、一応維持期間としてはその他するまでっていう期間を定めてあって、今はその保持機能というのは、性能見てないっていう整理になってますと。
2:04:10	一方で、同じように、
2:04:13	二次系のナトリウムが固まっている位置で保管タンクについては、追加で入れた設備であって、
2:04:22	これも、
2:04:25	市場で使うかっていうところで切り分けられるのかどうかあれですけど議論の中で、同じウエノは機能が安定化してるのでっていう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:35	期間を定めていてまだ性能として残ってるっていう、そういうステータス んで、もう少し状況、考え方が違うっていうところが、
2:04:46	断面ということです。そこも含めて今回きちんと整理しなきゃいけないと 思っていますので、そのように、議論していきたいかなと思っておるん ですよ。これはいろんな経緯を引きずってるんで。
2:05:02	今回はやっぱり今のリスクレベルにみあって、リスクにみあったら、性能 維持施設ってどこまでがそうなのっていう話をして、
2:05:12	実はその原子炉容器周り以外は、そんなリスク大きくない河成の一節じ ゃなくていいいいんだらうという考えを持った、思っています。
2:05:25	木場さんの当時の人の感覚を考えると、横並び取りたかっただけなんじ ゃない。
2:05:31	一つのダンプタンクに入らないんで、一井何とかタンクを足すというこ とで、基本的に当時の考え方ってのはそんな取りM。
2:05:43	漏えい者駄目でしようっていうので切り分けちゃうと、その一時貯留タン クで新設したやつも金貨には入ってないんだけど、ナトリウムが漏えい するっていうリスクはあるもんだから。
2:05:55	登録しないというこの並びがとれないんでとりあえず登録しといてくれ て。
2:06:00	て言っ、何か書きぶりとか今違うっていうのをみんな書き売りとかあん まりなんか、進めなかったんじゃないすかね。いわゆる予算横並びを単 に取れなかったその設備上として輸送金貨だけ登録するっていうので、 責任課だけじゃなくて、
2:06:17	新たにドリームを保管するっていうものはないのかって聞いたところある って話だったんでそれも登録しないと、全体として説明がつかないんで、 登録しといてくれ。
2:06:28	ていうので登録したっていうことなのかなと思いました。なるほど。そうか もしれないですね。
2:06:37	規制庁なんですけど、9 ページのところでちょっと教えて。一時貯蔵タン クとダンプタンクであって、
2:06:44	今、今のお話をもう一度繰り返すんですけど。
2:06:47	1 時間は性能の保持機能は製造施設になってて、その下のダンプタン クは、
2:06:58	保持機能は性能維持施設になってない、運転期間終了ということで斜 線を引いてます。はい、持ってないってことですか。はい、福田けど今後 スコア。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:08	もう一度特化してとか数とかして使うことは使います。ただリスク程度を踏まえると、どれも藤ランプタンクであって、もう2時期一時保管タンクであっても、ISOタンクであってもすぐ基準の1です。
2:07:23	にする必要はないと考えています。
2:07:27	これ、現状、現状を教えて欲しかったんですけど。
2:07:34	同じナトリウムが固化されてるタンクで、
2:07:37	性能維持施設として維持してるタンク等維持、硬い維持紅葉が終わっているというタンクがあるということですか。
2:07:48	機能面で見ると、1個、酸化防止機能だけは両方とも共通で残ってるので、どちらのタンクも残っている。
2:07:59	ただその機能のうち保持機能だけが、ダンプの方は、固化するまでで斜線引いてあって、1期間が終了しているのに、一時保管タンクの方は残って、永井が取ってやって違いがあり、
2:08:18	ポンチやってますよね。
2:08:24	すいませんちょっと聞き取れなかったらねもう一度お願いしますすいません、10ページの、
2:08:31	右側に二次系があって、
2:08:34	一時保管タンクは性能この保持機能が性能維持施設としてあると。
2:08:42	その下の、
2:08:45	ダンプタンクは性能維持施設として維持期間は終了していると、ここまではそういうことですか。
2:08:56	名取の保持機能としては性能は終了しております。
2:08:59	で、今後の使い方を見た時にそこは両方とも当市のきっかけ期待にして、
2:09:08	き出すという操作は同じだということでもいいですか。
2:09:12	藤井です。はい。状況はわかりました。
2:09:19	その違いは、さっき言ったって話なんですか。
2:09:25	38日。
2:09:29	負担区分を一時保管タンクも性能維持施設、機器設備としては成立させない、ないです。
2:09:43	性能維持施設としては維持してると思うんですが、ちょっと何か違うなみたいなのがこっちも当時してるんじゃないんですけど、今もダンプタンクは。
2:09:55	おかしいしてるからいいと。
2:09:59	評価している場合、動かす程度維持期間が、そういうふうに、もともと佐田国家試験の酸化防止機能が必要だということでアルゴンガス系が

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	カバーガスで持ってるんですけども水バウンダリーとして酸化防止機能としてはすべて残っております。
2:10:16	ナトリウム持ち機能としては、ダムタンク側の方については終了しておりますという、
2:10:22	1点、アンタンク。一時保管丹空を、
2:10:26	国庫経過してるんですか。もちろん同じ状態になってます。後、
2:10:32	一時保管タンクがなってるもし機能も残った形。
2:10:36	それは何なん。忘れたんですが、忘れたのではなく、最初に導入した時に導入というか性能維持施設化した時に、廃止措置計画に設置方法とか管理方法とかを記載したんですけども、そのままの記載で廃止措置の第二段階の。
2:10:55	移行したという形になっております。
2:10:58	3号、明日議論してないというところが、正しい。はい。
2:11:05	同じロジックって保持機能は終わってんですよね。
2:11:09	そうですね、結局はしてるんですか。
2:11:14	酸化防止して、イギリスに払い出したいよねっていう観点では当然残ってるんだけど、保持機能としては固形化したら終わりっていう整理だから。
2:11:25	終わって、全部終わってるんだけど。
2:11:29	この申請書としてはまだ金庫が残ってるってことですか。はい。
2:11:46	ちょっとオオシマです。杉水木なんですけど。
2:12:06	10、15 ページ。
2:12:11	②から④までチェックがあるほどですけども。
2:12:20	ちょっと上のライン段階後半の基本的な考え方のところで、
2:12:26	その前段階全般と変わって、
2:12:30	多分としては、
2:12:32	何かというと、
2:12:35	この三つのポツの丸の中ですかね、
2:12:42	前半と変わった部分という意味で言うと、ちょっとうまい。
2:12:47	上、米谷これって、基本的に同じような形で考えてるんですけど、プラントの状態だけでいきますと、すでに当然第二段階、前半が開始。
2:13:00	第二段階が始まった時点で、メールで鳥居作業が終わっておりますので、
2:13:08	ケース軽水炉の廃止措置開始状態等を、
2:13:13	同じ状況というのは、もう原案の時点から、そう。
2:13:17	ということは当然言えます。ただ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:21	この6の表の整理だとか、そういったところをする上ではまだそこまで綺麗に整理、できていない状態ではあったので、今回後半のことを改めて考えるにあたって、
2:13:36	この仕切りを、まず一つ目と二つ目のところの仕切りを入れさせてもらっているということになります。ただプラント状態は変わってないんですけども、しっかり性能施設の、やっぱり合理的にいいもんとしてもやっていきたいと。
2:13:50	いうところがありますので、その製品を改めて、しっかりしてこの一つ目と二つ目の仕切りを今回入れさせてもらいたいというところが一つです。
2:14:03	三つ目に書いているところ、ここの考え方が、この廃止措置の各段階によって変遷してきています。それはですね3、
2:14:18	肥料の
2:14:20	方というところで、ページで言いますと、
2:14:24	29 ページ。
2:14:28	いうところを見ていただきたいんですけども。
2:14:37	こちらですね、このステップ3というところの考え方、ここはやっぱり文字としては段階的にこう変化していると、変化はしてきているというふうに整理してまして、
2:14:50	私たちにいった時につきましては、やっぱり個人からの燃料体取り出し、これをもう工程遅延なくしっかり、5年半という期間で終わらせないといけないと。
2:15:04	こういうことで、そこにかかる工程遅延リスクというものも、徹底して低減すると、そういう考え。榎本ですね、このステップ3のところ、原子力災害の防止に寄与をしない二次系であったり、そういったところもですね。
2:15:20	運営も機能し機能を維持すると、こういうことで性能実質入れて、スタートしたと、こういうところがありますんで、そのあと、大南前阪大なんか始まったとき、
2:15:32	こちらについては、考え方としては、今度遮へい体と作業をやるということになりました。それをSSLと有益でやるんですけども。
2:15:45	遮へい体取り出し作業は、放射線ナトリウム搬出、要は炉容器の名取ですねそれを抜き出すためのクリティカル作業があり得ると。
2:15:55	いうところがありましたのでそこに対する工程遅延リスクに対して、リカバリープランというのを、
2:16:04	今用意して、性能維持施設の中でも、管理をしていると、いうことでありますので、そこが第二段階に入ったときの金ステップ③の考え。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:16	で、後半は 13 年以降はどういうふうを考えるかというところで、もんじゅの廃止措置を 2047 年と、こういうところでしっかりと終わらせるためには、
2:16:26	風景の拡大、不要な汚染の防止を
2:16:32	架空の汚染が拡大することをしっかりと防止しないといけないというその考えに基づくと、労基周りのところだけは、性能維持をしてしっかりと担保していくというところで、
2:16:45	今この考えに至っている、そういう整理をしています。
2:17:00	規制庁申します。
2:17:03	そうすると、1 ポツ目と四つ目ば、本当は全般、実際何か電話からの考え方は適応したんだけど、
2:17:11	ちょっとそこまで整理しまして今回
2:17:15	全般的に完全に今の、
2:17:19	プラント状況を踏まえてこういうものが必要ですっていうものをここに出していただけると。
2:17:26	はい。
2:17:34	ちゃんと詰め的大幅な工程遅延のリスクっていうのが、その 16 ページの施設③に、
2:17:45	放射化汚染レベルが高い原子炉周り。
2:17:49	の話になるっていうことです。
2:18:01	これはなんでしょうか。一般的に一般基準といいますかこれまでの運転の特殊性っていうところはやっぱりそのナトリウムがあるっていうことで、
2:18:13	やっぱり慣れたら火災になるよねってことで、やっぱり、
2:18:16	漏らさないっていうことを、本心としてこうやってきたのかなと思っていて、
2:18:24	今この観点では、あれですね、放射性物質んコンサルっていう観点で、ここはこう整理されているのかなと思うんですけど。
2:18:34	新基準、これからだんだんかいいに向かっていくと、今度解体っていうフェーズに伊東で入っていきます。そういう時に、
2:18:46	このレベルが高いような汚染が、真冬に広がってしまったりすると、もともと
2:18:58	負け、あんまりしっかりし、放射線し、
2:19:06	遮へいのための対策だとか、
2:19:11	綺麗な状態であれば、本当はいらなかったようなものも、補正が拡大してしまうことですねそういう対策に、が必要になってそれに時間を取られて、廃止措置が遅れていくと、そういうリスクを、このステップ 3 では、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:25	ちょっと甘えて、そうならないような、とならないように、この炉容器周りの機能は確かに清野市としてやっていくと、こういうところで考えました。
2:19:43	もう規制庁申しますけどここの人知の動きがあり、機能の維持ってというのは何の機能かっていうと、
2:19:50	さっき出てきたナトリウム保持機能とか、
2:19:53	ちゃんとそういうそういった辺りの関連の機能ってことです。そうですね。はい。
2:20:07	規制庁佐瀬委員でナトリウムって基本的に払い出すっていうのが前提で、漏えいすることが想定しなくても、ちゃんと全部は払い出しますと。
2:20:20	その仮に漏えいしたときには名取委員が飛散して、その廃棄物になるじゃないですか。それは、イギリスは受け取ってもらえないんですよ。
2:20:31	当然そのナトリウム再利用できるものは当然引き取りますと、狩野さんナトリウムが漏えいすると方、
2:20:41	どっかに付着して日赤要請になりますよね。それはその放射性廃棄物にしますよね。それは当然そのA国は引き取ってもらえないもんだから、それはその、
2:20:54	郡司も、放射性廃棄物として扱うって言えことだと思うんですけど、このナトリウムを含んだ放射性廃棄物っていうのは、
2:21:05	埋設できるんですか。もともとそういった分を想定しないと思うんですよ。いやナトリウムで全部搬出するから、完成するし、その系統の中に残ってることです。
2:21:19	基本的にナトリウムは搬出する。バルクなってる。大まかな名取も搬出するんですけども、残留等るについては、文字の中で処理をしようとしています。
2:21:32	それについては放射性固体廃棄物として、あれ、聞こえてらっしゃる。なるほどそういうことですか。燃料洗浄設備については上がってる廃液が出まして、機械系で処理して、
2:21:47	布施固形分だけは、答え廃棄物として処理する流れになってますので、そういった感じの流れになると思います。取り組んだ放射性固体廃棄物っていうのを想定して、
2:22:00	埋設できるっていうことなんですかね。埋設についてはまだ技術のナトリウムを含んだものですので、そういったところの、
2:22:14	水溶性だとか、そういったすべてどういう保管にするかっていうところについてはまだ決まってないところもあるんですけども、予定的には、兵庫放射性固体廃棄物として五つっていうのが基本的な流れになってます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:30	まさにそのイメージのコバヤシでございます。一方の話と沢崎の内容に補足させていただきますと現設備、施設設備、設置許可段階の供用中の設備におきましても、今廃止とか取出しとか燃料体の取出しとか後にありましたが、
2:22:47	それをナトリウムが付着しているので、専用の洗浄槽で、基本的には不活性化津久井中で、蒸気で反応させてNaOHんし、
2:22:58	一方取り付けにして、NN値の体系ですべて水酸化化合物として液体の状態、返還させてきた一処理系の方に起こると、それを液体廃棄物処理系の方の、
2:23:12	そのタンクに受け取り、そのままですと、アルカリ性を示すのでNIHはそのままアルカリ性ですので、硫酸で中をして、基本的には硫酸ナトリウムの塩状態の溶け込んだ。
2:23:25	水溶物として、蒸発濃縮処理装置で濃縮して、その硫酸ナトリウム塩の状態を、基本的には、最終的に今言われてる埋設したとしての固化体を、
2:23:38	どのようにしていくのかとそれをセメント固化にするんではセメント固化部に対しての、要求事項っていうものを確認していかないといけないと、そういうような形というふうに認識しております。本庄からの補足は以上でございます。
2:23:54	とにかく処理するわけですね、処理、処理された方。
2:24:01	はい。
2:24:03	布施長様です。ちょっと同じところなんですけど、
2:24:08	16 ページのステップ 3 のところで、
2:24:12	学会後決まりのというのを、
2:24:17	この機能を維持するってことなんですけど、これは何を嫌がってるかという、
2:24:25	大阪なんでナトリウム、放射化してるんだと思うんですけど、多分、かなり低いレベルっていう話もあって、
2:24:33	そのナトリウム自体のメンバーが嫌なのかその漏れたことだったナトリウムが、火災みたいな形で進展をしてそのそいつがさらに放射化。
2:24:45	レベルが高い、そういう、どういう大きいみたいなところへ提供していくと、いうことを確実に防ぎたいと、そういう意図です。
2:25:05	言ったんじゃないか。二つ時間限られてるんで、ちょっと上野さんの担当の所です。
2:25:14	1 じゃなくてさ、厳しいということで、
2:25:18	ちょっとまとめていただいてますが、あと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:21	奨励関係を少しまとめていただきたい性能維持施設の要求を、
2:25:30	まとめていただきたいと思ってます。
2:25:34	ただ性能維持施設は、技術基準に基づいて維持しなければいけないとか、炉規法とか数千回の規則上は、はい。
2:25:46	そしてその正門等維持基準にしないといけないってなったときに、それは、
2:25:53	定期事業者検査をやって維持してますとか、そこまで複素そこでもためて、
2:26:02	三つちょっと
2:26:03	整理してもらえればなと思います。わかりました。ちょっとそれは資料の方に、
2:26:08	はい。はい。主任技師は確認しますんで。はい。はい。
2:26:19	あとその専門入説Ⅱ。
2:26:23	なんですけど、実用ですとか、あとは人情加工施設で、
2:26:29	この
2:26:33	違いんか、先ほど何か実用 5 波ですという話があったんですけど。
2:26:40	そこと比較して、
2:26:45	ちょっと調べてもらったほうがいいかなと思う。
2:26:54	実用入っていないけれどももんじゅでは入っているものだとかそういうような整理です。そうですねちょっとイメージがわかりませんよね。いや、今回、モモセのコバヤシでございます。
2:27:09	清野和泉の点に関して、今回は廃止措置の認可申請書の 1 年前の面談の時に、軽水炉の話も出したときに、当時の調整官も含めまして、明星門司なんだから。
2:27:23	件数量の話なんかは、あんまり出すんだと現実の特殊性を全面的につちゅうなお話は前回の申請時の時にあって。だからあんまり軽水炉の情報は、
2:27:35	参考にしないっていうな形も、そういう面談とか、途中の審議があったと思うんですが、それと同じ。それはもう、
2:27:46	あれですか関係なしにして、また軽水炉との比較は何かやられるっていうことでしょうか。
2:27:56	今回のナトリウムの搬出通にあたって使う設備っていうのがその数、通りのものが、
2:28:07	あるのかないのかって多分、実用だと難しいのかもしれないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:11	人形の加工施設なんかだとそのUF私服の払い出しにかかる、設備なんかの取り扱いと比べてどうかっていうところも少し整理してもらえればなあと思ってます。
2:28:26	すみません門司後藤です。そちらについては調査してそのデータを持つとけという形でよろしいですか。監視委員会後の資料としてどこかに入れるという話ではない。
2:28:39	改正の会議の資料としては、ではなくて性能維持施設の整理ということで、メンツの差し付けという議題でよろしいですか。はい。以上です。はい。
2:28:51	承りました。
2:28:55	調査ですけど一応、二番目が補足すると別に関心会合の資料ではなくて、
2:29:05	この、
2:29:06	前のことは整理しとかないといけないよっていうことなんだと思いますよと言ったらその、性能維持施設の定義、今この3段表で発電用原子炉と試験度と審査基準でどう、
2:29:20	定義されて、どういう記載になってるのか、やはりそっちの審査基準でどういう記載になってるのかで事業者見解はどうなのかと、これはこれで、必要なんだと思いますと。
2:29:31	当然その、こちらも理解してますけど
2:29:34	性能維持施設ってなったときに、
2:29:38	その扱いを整理するんだから法律上と定義されてるんだって言ったら技術、技術基準。
2:29:45	これに適合しないといけないとか、そういうのがかかってたりとか、あと施設管理計画の中に入れないといけないマターになってるとかなってないとかって言え、
2:29:57	性能維持施設とするところという縛りがかかると、性能維持設備しないと、どういう縛りかかるといえるのは、法律と規則上こうなってる。
2:30:07	てなバックデータとして、
2:30:11	当然そちらも調べられてると思いますけど、ちゃんと出しといた方がいいと思いますと、プラスアルファすも多分定期事業者検査みたいな多分規則とかで引っかかっているわけではないと思うんで。
2:30:23	引っかかっているんだって引っかかかって引っかかっていますか。CVCSはやっていますが、ジャメか。
2:30:33	管等は、保安規定とかで、その製造維持施設についてはどうするっていうのはその効率とか規則で縛られてるもんじゃないんだけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:30:45	例えば保安規定とかでいつ、お約束しているもの、性能維持施設となった途端にオンされるものが何なのか。
2:30:53	と、ないようなもの。
2:30:56	構成。
2:30:59	整理して、1人でもいいんじゃないですかって話なんだと思いますよと。
2:31:03	性能維持施設ってなった時にその辺整理しましょうねって話だからまず法律と規則でどうなってるのか、そのほかの話は、今日この評価の評価なり認可の内容によりますと、ここで言うと助教かと。
2:31:18	大卒計画とかその保安県民課の中で、プラスアルファで法律とか規則とか2課宣言されたいんだけど、何かお約束してるものがあるのであれば、それを入れると。
2:31:32	性能維持施設としてエントリーする子、さっきの例えば性能維持施設をしないことによって、メリットが生まれとか生まれない山崎層以降だと思うんですけど、オブリゲーションとして課されてるものがなくて、良くなる。
2:31:46	ていうものは何なのか、っていうのは明らかにちなみに染谷さんじゃないですか。
2:31:51	発電炉とか何とか群っていうのは前野調整官。
2:31:58	この話は多分そのまま使ってもらえばいいと思いますけど他施設どうなってるんだっていう話がまた出てくると思うもんですから。
2:32:06	こちらの認識だと発電炉が普通に発電炉でもともと登録されてるやつを解体していくものなので、今回みたいに名取委員お話するみたいな話がないんで、基本的に新たに何か追加するっていうの。
2:32:22	は、ないんだと思いますけどね。つまりその発電炉はそのまま、今エントリーされて許可のやつで、
2:32:31	をベースに、性能維持施設としてエントリーしていくと、もうちょっと違ったもんじゃない、その中でも反省するんで。
2:32:39	ていうので、前やってのタンクで足りないやつ登録したとかっていう。
2:32:44	だったりしましたよねと。
2:32:48	平瀬理事の0.38節に払い出すということ人形峠みたいなのは、DASチェック払い出すというときに、今の設備を性能維持施設として登録しますというの、
2:32:59	数ヶ月後に待ち受けているとか、
2:33:02	ふげんだったら
2:33:04	ふげんの場合は解体する機器も性能実績として登録している中で払い出した時はどうしたのかわかんないんですけど、定義。
2:33:12	ことなので、達成率の廃止措置計画で性能維持施設を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:33:18	評価カテゴリしてるっていう話が1個の設備っていうのはそうなんですね。
2:33:24	今回その払い出したりその廃止措置をする上で、
2:33:28	新たに追加する作業についての性能維持施設ってどう扱ってるのかっていう話だから、
2:33:36	いいんじゃないか。
2:33:38	別にその実用量と横並びをそろえるという話じゃなくて、実用は基本はこっちの認識だと、単純に。
2:33:46	エントリーされてるものを解体するもんだからその時点で、性能維持施設として登録して、
2:33:53	追加で何か、その廃止措置専用で達してるっていう作業は多分ないと思うんだけど。
2:34:01	であるとする、
2:34:03	機構のふげんとかその人形峠とか、CRTもないような気もすんだけどっていうので一応ちょっと他の性能維持施設。
2:34:13	その他施設と整理されてるのかっていう。
2:34:18	問いに対して、ちょっと属性できるのかっていうのを、
2:34:24	示してもらふ必要があるんじゃないかってそういうのが面談で確認できないとその平場で確認しないといけなくなるんで。
2:34:32	性能維持施設整備するっていうことなんだけど、ちゃんと機構の仮設とか何とか、しっかりせ、横並びどう整理したのかっていう。
2:34:40	そう。
2:34:41	平場でやり羽になっちゃうからさ改めてヒアリングの場で、その性能維持施設を整備するっていうことだけけどその法令上の扱いとなってるのか。
2:34:52	じゃあ、今保安規定とかで宣言されてどうなってんのか、達成率どうなってるのかっていうのをちょっと整理しといた方がいいんですか、機器ということだと思いますちょっと補足しましたけど、はい、わかりました。
2:35:06	免職等です。了解いたしました法令上の整理の話と、他施設で払い出しに関するような設備が新たに性能維持施設に登録されたのか否かっていう実績も踏まえて、
2:35:17	調査して回答として整理しておきます。
2:35:22	あと年次コバヤシでございます。西郷さんからも具体的なその趣旨、今ご説明いただきます。私の方も、ちょっと乱暴な言い方をしまして申し訳ございません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:35	まさにその多分、廃止措置だから、いや、宮野比嘉さんの発言もそうですけど、もんじゅの特性をかながみて審査に関する考え方をやっぱり出してらるんで。
2:35:49	その実情と横並びそのようにおかしいんじゃないのってまさにその通りだなと思いましたけどね。
2:35:54	いや横までにそろえるんだったら審査に関する基本的考え方とかいらないんで、その論じたこのプラント特徴かながみて基本的考え方も作られているわけだから、
2:36:07	真っ当な意見だと思いましたんではい。それは問題ないと思います発言としては、
2:36:15	臨む続けてください。
2:36:23	資料の方で、
2:36:31	先ほどあった 14 ページに、ISOタンクっていうことであってらるんですけど。
2:36:37	これとちょっと
2:36:39	理事長の一時保管タンクの、
2:36:43	比べたときに、二次系 1 保管パークの方は、耐震の評価をしたり、
2:36:51	するということなんですけど、ISOタンク車タンクはタンクとしての機能はあるんでしょけど、その、
2:37:00	耐震の評価ってのは多分知ってない。
2:37:03	東郷直江。
2:37:05	その必要性がについては、12 ページの下の方に、ISOタンクの耐震設計のところも、
2:37:19	記載してございまして、当然タンクそのものは国際規格に適合したものになるんですけども、輸送時に加わる荷重を考慮した設計。
2:37:29	ではあるんですけどもSクラス地震想定の評価はまだ当然されていませんので、そこについては、事業者の方で、抜き出し上に固定した、ISOタンクにナトリウムを入れた状態。
2:37:43	で、各部位の構造評価して、ちゃんともつところを確認する予定でございまして。
2:37:53	検討は、性能維持施設と施設ないので、一時保管タンクのように、評価を評価書院生配送地形確認という言葉では考えてございまして。ということですが、当然新サーが始まりましたら、当然、
2:38:09	評価結果、そういったところは、
2:38:12	審査段階で、説明はして参りたいというふうに思っています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:24	あと14ページその二つは漏えい砂堆の対策なんかとか試算をし防止の対策というのがあるんですけど、このこういったところ、どれぐらいの漏えいを想定するとかっていうところも、
2:38:40	一応評価としては示すという考えが、
2:38:45	それで審査の段階では、説明はいたします。ただその計画主、申請書を書くかという点では、そこまでは今考えてございませんというふうに思います。
2:39:00	はい。はい、わかりました。
2:39:17	今のやつの例えば14ページ目のISOタンクのやつもこの発生時施設として登録しないんで、その施行に相当のやつはいらないと。
2:39:30	ただその審査の中では説明して参りますっていうことなんですけどそのISOタンクの、
2:39:39	に実際にナトリウムを入れて固定させてその耐震をやって、耐震計算書相当のものを説明する。
2:39:49	14ページはほぼカバーってあるんですか。
2:39:52	ウエノカバーとか肩幅いかなとか、その辺は当然耐震評価のものになってくるかと思えますし、例えばこの、
2:40:04	中身を受ける容器、若生つけますのでそれは当然これぐらいの量が漏れると評価上漏れると、それを当然カバーできる容量のものになっています。そういう説明が当日数値として、審査会であった。
2:40:20	私が多分、審査にならないと思いますので、いやそれもあれですよ。何を審査するかによって多分こっちが変わると思います。それが自主管理で検査官跨って言われるかもしれない。うん。この後
2:40:37	こっちから登場人物としては腰痛と肺癌と関係。
2:40:41	香川出てくんですか、登場人物としてその絵とかは安全対策として出てきますけれどもそれ、それと対比評価とかするかとかそんなのは、
2:40:53	はい。耐震じゃなく、材質とかそんなんか。
2:40:57	要するに施工二相耐震評価とか向上しないんだけど倦怠感検査とか
2:41:05	材料検査とかそういう登場するものではない。別にそこまでは考えて、あとポンプとか
2:41:13	案で、電磁ポンプみたいのも、本当は使うんだけど性能維持施設としては登録しないんですよね。そうです。それも
2:41:24	申請書に、当然ポンプ導入するときには、戦後維持施設あれば、1000
2:41:32	格上げ宣言するんですよね。性能維持施設じゃないんだとすると、そのポンプを登場しない。
2:41:39	ということですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:45	そうすと、そこだけ確認する。その、
2:41:48	何かその性能維持施設。
2:41:52	どうしてエントリーするとなしないと設備レベルで、どうこう、どれが宣言されて、どれがその宣言されないと想定されるものなのか何なのかというのをちょっと今ヒアリングを確認したっていう。
2:42:08	三つです。そこにまた議論なっていくんですけど、清野一井リースになったとしたらですね、それは多分設計の基本的考え方を守るべき設備がそうだとかまた言い訳があったと思います。
2:42:23	ただ、各社もしカバーがそれに該当するかどうか。
2:42:26	あったらいいな設備であってその配管だけが、漏えい防止するためにあるんで、そっち側だけが設工認の対象ですよっていう切り分けもできるのかもしれないし。
2:42:38	そこはまだ事業者はそこまでという、そもそも、全部違うなって思ってるところあるんで、あまりは農事施設としてするのかしないのかが、
2:42:49	議論されて、都築宇津木先生の伊勢スタッフだったらまずその一番最初に考えるのは、今の申請のレベル感を見るんだと思いますよ多分。
2:43:01	カバー登場してないんだと思うんで、プロンプトから会館とか登場してるんだったら
2:43:07	レベル感としてはそ、それをまず前提に考えしとかそういうそういうことだと思うんですけど、どのレベルまで登録するのかしないのかとはどういう形で説明するのかって、今の廃止措置計画で、どれくらいのレベル感でやっちゃうのかっていうのを参考にしてということだと思います。
2:43:26	過剰だったら、やる必要がないよねとか、
2:43:29	なんかそういうことかもしれない。
2:43:44	まずは何か確認。
2:43:55	さっき説明しますけど。
2:43:58	ですね。すいません。
2:44:04	37 ページ目からの、
2:44:08	関係規定なんですけれども。
2:44:17	ともについていう
2:44:19	切り分けで市野委員。はい、北崎です。
2:44:30	一番、37 ページ見てもらうと一番最初山根がそうで。
2:44:35	100%容量が 2 台ある。
2:44:38	その 1、その次は 50%容量が 2 台。
2:44:44	だから 37 ページは 200%あって、38 ページ 100%。
2:44:51	この違いです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:44:59	7 ページ、有料で 50%、ピンポイントで 51 万そうですね。ちょっと私の言葉で言うと、20%あったものを 1 個削るからだけであります。
2:45:18	それで 38 ページは、100%あったものを 50%にする、そういう書き方をされて、
2:45:28	37 ページなんですけど。
2:45:36	もともと 100%が必要であったんです。
2:45:41	けれども、
2:45:43	何らかの、プラントの状態が変わって、削減できるっていう判断になったんですって。
2:45:51	そうですね運転檀家だと、マニュアル循環排気装置って格納容器から漏えい事故あったときに、そのフィルタユニット頭数で廃棄と出すっていう。
2:46:02	公園系設備で大事なんで。
2:46:07	多重性を持たせましたけど、そもそも廃止措置は行った段階で、
2:46:11	そういった事項はもう発生しませんので、今は循環さえすればいいんですっていうのなんで、そのもともと多重性要求ってのはもうなくなってます。
2:46:29	そうするとあれですか。うん。何が変わったかっていうと、運転段階から廃止措置段階か。
2:46:36	傾向としますってこと。ここの切り分けはそうですね運転段階だと認定としては必要だったんだけど。
2:46:43	今は移設段階ですからっていう。
2:46:46	その燃料体とかが取り出されたとかではなくして、
2:46:51	そうですねはい。
2:46:53	十分最初、藤本です。こちらについてはこの換気系の運用については、前回の廃止措置、第二段階移行の時に、
2:47:04	半分削減で予備機扱いとしますという申請を出そうとしたんですけども、予備一つとして使うのであれば、性能維持施設だろうというコメントもあり、
2:47:15	今回考えてきたのは予備機として使うのではなく、もう 1 台運転でいきますよう、1 台は削減費してきますよという考えに改めたので、プラント状態、的には前回の時に変更できたところですけども運用が整理できてなかったのが再度整理して出すという形になっております。
2:47:35	規制庁の島です。状況はわかりました。
2:47:43	その 2 ポチの山根のところ。
2:47:46	が整理できてなくて、何か、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:47:49	その影響があるかないかっていうのが、前回や、今日は前回の影響はよかったんですけど、性能維持施設に行った。
2:47:59	外したり戻したりするっていう、運用し、言ったんですけど、そういう運用は認められませんっていうことだけでして、そのプラントの影響は説明した中で、別に榎さんも異論はなかったんです。
2:48:12	我々が正常維持施設に一旦外したり元戻したりするという運用はまかりならんっていうのが指摘なんで、我々としてはわかりました。運用号機も決めましたんで、もう使わないものは使わないってことで外させていただきます。
2:48:27	ただ、プラント上危なくないかどうかちゃう前認めてもらってるので、それを簡単に書くと2、2ポツの山根。
2:48:35	あれになりますっていう、2302 二つで三つ目。
2:48:41	その前勝野規制庁のコメントを受けてやっぱり100%にしますって判断された理由は何なんです。それは運用として、もちことです。運用として予備機を使わないと代替機が確保できないとか、そういった
2:48:59	1台運用にした時の全台停止のところの影響が、影響の評価が甘かったところもあったので、全全台停止したとしても問題ありませんよというところで、再度お示した形で、
2:49:14	運用について再度整理したので、もう、もう一度、こういう形で、別の形でお出しするという形です。
2:49:23	承知いたしました奏するさんこっちの山根のところのその時間的な余裕が十分にあるみたいところが整理できて、
2:49:33	これ私なんてことですか。そうですね端的に言うとそういう形です。
2:49:40	しました。
2:49:46	それ38ページの方は、これは運転段階から廃止措置段階かっていう話ではなくって、
2:49:58	燃料体処理、私が終わったことが気になるんですか。
2:50:05	この廃止措置の進展により、汚染拡大リスクは漸減したっていうところなんですけど。
2:50:11	これ何か
2:50:13	どういう
2:50:15	前半から後半に移る。
2:50:20	時にそういう変化があっっていう、
2:50:26	そうですね。
2:50:28	これは、年月で終わったというのも一つに挙げてますし、そもそも、
2:50:36	そうですね。そもそも低かったっちゃうのもあるんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:50:43	ここではその拡大リスクが制限すれば燃料取出し終わったってことが大きく言ってますね。この山根では、
2:50:52	プラント状態的に大きく変わったところもうその一つの矢山根に含まれてるとは思いますけど、
2:51:03	前回から変わったところを、プラント状態が変わったところも含めて記載しているところもございます。
2:51:16	県庁の下ですね、その事実関係としては、
2:51:22	とん何かその検案から後半に移る過程でプラント状態が大きく変わったっていうところ。
2:51:31	あるわけではなく、
2:51:34	なんかこう、ここのあれですか、よく整理すると。
2:51:39	標準版に。
2:51:41	できるよね。
2:51:43	そういう整備なんですか。
2:51:45	そうですね。基本的に先ほど申した通り運用、運用を1台停止運用を再度整理してきたのでということであって、
2:51:55	プラント状態で変わってるところについては基本的には大きく変わったところはありません。ただ廃止措置の進展により汚染拡大リスクが低減したことからということについては、
2:52:07	燃料取り出しCが完了したところも言及しており、おりますので、そういった付け加えた形でなっております。
2:52:30	ドリームの話に
2:52:32	なるんですけど、ちょっと細かい話になってしまうんですけど。
2:52:37	エー・ディー・ワークスさんから、ISOタンクに移送すると思うんですけど。
2:52:41	大体その移送にかかる時間とか、どのぐらいやばいところでどのぐらい。
2:52:48	監査があるのかっていうのはもう、
2:52:51	数値として出されてるんですか。
2:52:55	中盛の商品と、うん。その時間を移送するのにかなり時間多分すいません。もんじゅ、小畑ですけども。
2:53:05	正確な時間というところまでは正確な時間までの詳細な弾きいい計算はしませんが、おおよそ電磁ポンプの吐出量をから考えると、一つのタンクに移送するのが、大体2時間程度ではないかということは概算で予想は立てています。
2:53:22	以上です。ありがとうございます。規制庁申し上げます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:53:25	一番というところでやっぱりあれですよ。
2:53:30	あります。
2:53:36	10 ページ。
2:53:38	すいません。茂木次長小畑です。系列。
2:53:44	短期の 1 人が頭を買ったらとかいう質問だと思うんですけども
2:53:50	と、
2:53:52	バックの違いによってISOタンクへの移送量の時間が、そんなに変化するものはありません。先ほどの通り、高齢者大体 2 時間程度のものだと今の現状のところは評価しております。以上です。よろしくお願いいたします。20 ページで、
2:54:09	代替のルートがありますけど、このEVST。
2:54:13	P7 行図面上すごい構想だなと思うんですけど、でもここで 2 時間ぐらいでそう見込んでるんですか。
2:54:23	別個色褪せなんでしょう。
2:54:27	給料決まっちゃえば、それだけを知らせるんで、このぐらいの堆積だったら、そんなに時間的に効いてこないってことを言ってるんだと思うんですけど。
2:54:38	これも長くても 2 時間ぐらいですかね。
2:54:42	すいません正確な時間まではちょっと今どういう大体そんなこと思ってるものを知りたかただけで、流量と、流量から計算すると、その程度のものになるというのが今の現状のところですよ。
2:55:18	それから維持だけの規制庁さんですけど、ちょっとこの事業者見解がこれ多分会合で使うやつだと思いますけど。
2:55:28	ここの中でも何か相談してみたいなと思うんですけど。
2:55:31	やっぱり気になるのはこの右側の事業者見解の
2:55:38	いや、その通りだと思いますけど。
2:55:42	発電同基準公衆と放射線業務従事者における線量の抑制低減が共通と考えられるんですよ。ここの扱いよろんですよ。多分やるつまりそういう規制委員会決定されてないから
2:56:00	やむそうなんだとするとそのもんじゅの廃止措置計画認可の審査に関する考え方にも、
2:56:07	書いといてもらえればそこに引っかけられるんですけど、しかし、あそこに書かれてなくて、
2:56:13	我々発電用塗装試験用研究炉の廃止措置の審査基準に基づいて審査して基準適合しちゃって、自由審査書ってないんですよ。
2:56:23	門司についていいと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:56:25	先生考え方に基づいてだからその共通と考えられれば、
2:56:30	事業者見解としてはその通りなんだけどその、
2:56:33	何ていうかな、ちょっとそこまでの作業があるのか。
2:56:37	ちょっと確認しないとイケないのと、
2:56:42	2 ページ目の 3、
2:56:46	計 20 施設を維持基準に適合させるよりも、
2:56:50	速やかに当該施設に係るリスクを低減させることが合理的であり、はい。
2:56:56	ていう多分機構さんの説明がその性能維持施設にエントリー。
2:57:02	しない方が、
2:57:05	作業としても、
2:57:08	短縮できるし、それすなわちリスクの低減にも繋がりで合理的じゃないかって言うことで前引いたのかなと思いましたがけれども。
2:57:19	そういうふうなところですよ。Fのところは、そもそも性能維持施設にする場合であって、うん。これ技術基準が療養費に関わってくるやつなので、
2:57:31	性能事実なんだけれども、こういう理由から技術基準適合しなくてもいいと、というようなものは、特別な措置ができますよ。
2:57:42	ていうところなんでちょっと直接は関係ないんですけど、もともと性能技術じゃないと、うちは、まずは主張しているのが、
2:57:53	これは考えとしては出るかなというところをちょっと書かせてもらってるところですが、過去の人に確認したいというその寄りがたい特別な事情とかここら辺の書きぶりっていうのはもともとその門司が
2:58:08	新規制対応もしてないし、新規制対応しようとする、技術基準に適合しないといけないんだけどそれをやるよりかは、
2:58:18	速やかに燃料体搬送したりとか廃止措置の作業を進んでもらったほうがいいよねっていうので入れたんじゃないですかね。その通りだ。そうそう。
2:58:30	いや、今回みたいなこの性能維持施設のことを念頭に書いてるんじゃないんじゃないかっていう。
2:58:37	その当時の作った人たちの、
2:58:41	評定考え方を作った趣旨とちょっと合致してるのかなっていう。
2:58:47	そう。そういう読み方で作ったわけじゃないんですけどっていうことになるとちょっとあれだなと思った。ちょっと確認しないとイケないなっていうふうに思いました。そうですね、事業者見解ですか。この 2 点、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:59:01	愛知食サービスの公衆と放射線業務従事者の線量の低減みたいな書きぶりが、その交通基本的考え方にもあってもいいようなものなんだけど。
2:59:12	薄暗いフェリーがもし当時なんか議論されたんだとしたら、或いはもう議論をされてなくて単純になかったんですっていうことだったら事業者見解でいいかもしれないな。
2:59:24	mJについては特別な理由があって、あえて書きませんでしたっていうことになると、ちょっと面倒だなと思ったとそうだと思う。
2:59:32	技術基準に適合させることよりもっていうのはおそらくその部門の、
2:59:37	工事の新基準に適合してないんだけど、維持基準適用するんだったら先にやれるものはやったほうがいいよねっていうのでその、
2:59:46	バスケットで読めるようにしたっていう話なんじゃないのかなという。そう。それとその性能維持施設の話と、今回、
2:59:57	引っかけていけるのかどうかっていう。
2:59:59	能登加茂。
3:00:01	ちょっと確認しないといけないなと思ってですね。
3:00:04	てっていうことだけですね。あと、ちょっとこっちで、関係者にちょっと聞いています。はい。
3:00:14	以上です。
3:00:53	ところにあるんだったら、ちょっとバックアップした方がいい子は、次を次の段取り所長しました。
3:01:05	質疑、海外に向けて資料については、資料1については、あれですかね。少し、
3:01:14	宿題いただいた技術。
3:01:20	わかるということですかね。そうですね。
3:01:29	是正処置だったり、この資料全体で、繋がりがちゃんとわかるように、ご指摘いただきましたので、その点は直して、
3:01:38	提出したいと。
3:01:41	もちろん、あれですかね、メンツ欄いきした方がいいですよ。何しゃべっても、
3:01:48	最終は大丈夫ですか。
3:01:53	こっちもありますよね資料には目標宿題をもらった、いろんな比較の話は1監修前までに一旦整理したのをお示ししないと。
3:02:04	ある場でやっちゃうことになるんですよ。面談資料でいいと思います。1ヶ所それもおっしゃった方がいいですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:02:12	んがあれですか。いつまでにやらないとあれですか。逆残するみたいなのは、どうでしょう。
3:02:19	来週ですかね。
3:02:23	入ってるんですけど。
3:02:25	耐震後半ですよ。
3:02:31	そしたら一瞬こうどっかへお願いしますか。
3:02:41	地球は見えない。
3:02:54	9とかですかね。
3:02:58	後で連絡いただければと調整しては、我々は9ぐらいを持って準備させてもらいます。
3:03:24	終わります。はい。懇談会ました。
3:03:31	伊佐加来安東猪瀬です。すいません。個別各論の話も1個だけ引き継いで申し訳ないんですけど先ほどの手順書のレビューをするときに、順書の原案リストみたいなのがあってそこでレビューがかかるよっていう話で切ってしまったんですけど。
3:03:48	おそらくあの中で議論をしていく方生徒もっと一般的な知識データベースもちろんあるんですけども、皆さんも伺っていた方がいいかと思うので、本日は面談というか頭出しを教えてください資料に入れてくださいと言ってもいいわけではありません。
3:04:05	すいませんちょっとちょっと聞こえなかったんですけど、よろしいですか。ごめんなさい。はい。先ほど文書のレビューについて手順書の整備についてお話を伺ったときに、
3:04:21	ちょっと手順書の何か懸案のリストみたいなのはすでにストックしてあってそれを踏まえてレビューを受けるんですが、磯さんは保証値な負担をするものはここだけだと話がほとんど終わらなくなっていく可能性が。
3:04:37	で、実際に中の難しいプラントであるので、知見が蓄積されていて知識が管理されてアクセスできますとか、急いで行ってますけど、
3:04:48	細見椎野の話は次回の29日の時に、資料としてではなくていいので口頭で教えてもらえますでしょうか。
3:04:58	というお願いです。当番総務のスワップ等につき20ゴトウです。
3:05:04	手順書のレビューで、基準書のケンアンリストを使っているわけではなく、手順書のノウハウ知識の蓄積として懸案リストっていうものを使っていますという説明をしたつもりです。結構早かったら申し訳ないです。手順書のレビューについてはしかるべき会議体でレビューをしております。
3:05:25	あれなんですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

3:05:27	ちょっと岩崎ポイントがわかってないですけど何か基準書、レビューする上で、設計情報なんかを里。
3:05:38	戸井田してきて、チェックしているサーバー。
3:05:41	等を聞かせて欲しいって言うてるのがあるんですけど百瀬さん、牛尾本当はそうなんですけど、小岩委員の回議会かけるとおっしゃられれば、もんじゅで最近の予定をやってるとしか今言い切れないかなと今思ったところです。ただその会議体が背景にこんな知識の管理が、
3:05:59	昔の話をされてるんだっていうのが見えればさらにデータで、端部の後は空中戦になるんですけど、なかなか議論になるかなという期待を求め、状況を伺いました。
3:06:13	MSさんのおっしゃることを理解できましたとりあえず知識の蓄積としてどういうツールを使っているのか、レビューに当たるときにどういった視点でレビューされてるのかどういう会議体でされてるのかっていうところを整理しておいて、
3:06:26	QAなり文書なりで示せるようにしておきます。ありがとうございます。どうぞ。
3:06:48	他よろしいでしょうか。
3:06:51	坂内。例えば、本日メンバーは以上で終了します。どうもありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございます。ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。